

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年1月15日
【発行者名】	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 桐谷 重毅
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー
【事務連絡者氏名】	法務部 山崎 誠吾
【電話番号】	03 - 6437 - 6000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	G S グロース・マーケット・ファンド 株式Aコース（米ドル売り 円買い） G S グロース・マーケット・ファンド 株式Bコース（為替ヘッジ なし） G S グロース・マーケット・ファンド 債券Aコース（米ドル売り 円買い） G S グロース・マーケット・ファンド 債券Bコース（為替ヘッジ なし）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	各コースにつき、7,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、平成27年7月17日付で提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係事項を新たな情報により訂正するため、本訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正の内容】

原届出書の該当情報を以下のとおり訂正または更新します。

下線部_____が訂正部分を示します。

第一部【証券情報】

<訂正前>

(1) ファンドの名称

<中略>

正式名称	本書における表記
<中略>	
GSグロス・マーケット・ファンド 株式Aコース(米ドル売り円買い)	GM株式ファンド Aコース
GSグロス・マーケット・ファンド 株式Bコース(為替ヘッジなし)	GM株式ファンド Bコース
GSグロス・マーケット・ファンド 債券Aコース(米ドル売り円買い)	GM債券ファンド Aコース
GSグロス・マーケット・ファンド 債券Bコース(為替ヘッジなし)	GM債券ファンド Bコース

<中略>

(6) 申込単位

一般コース(分配金を受取るコース)：1万口以上1万口単位

自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース)：1万円以上1円単位

(注)ただし、販売会社によっては申込単位が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

自動けいぞく投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、1口の整数倍をもって取得のお申込みに応じます。また、スイッチングによる本ファンドのお買付は1万口以上1万口単位(「自動けいぞく投資コース」の場合は1万円以上1円単位)からお申込みいただけます。なお、「自動けいぞく投資コース」を選択した投資家が、所有する本ファンドの全額をもってスイッチングする場合は、1口単位からお申込みいただけます。

(7) 申込期間

2015年7月18日から2016年7月15日まで

(注)なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

(8) 申込取扱場所

<中略>

(12) その他

<中略>

振替受益権について

本ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、上記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関の振替業にかかる業務規程等の規則にしたがって取り扱われるものとします。

本ファンドの分配金、償還金、換金代金は、社振法および上記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関の業務規程その他の規則にしたがって支払われます。

ファンドの受益権の発生、消滅、移転をコンピュータシステムにて管理します。ファンドの設定、解約、償還等がコンピュータシステム上の帳簿(「振替口座簿」といいます。)への記載・記録によって行われますので、受益証券は発行されません。

<訂正後>

(1) ファンドの名称

<中略>

正式名称	本書における表記
<中略>	
GSグロス・マーケット・ファンド 株式Aコース(米ドル売り円買い)	株式Aコース
GSグロス・マーケット・ファンド 株式Bコース(為替ヘッジなし)	株式Bコース
GSグロス・マーケット・ファンド 債券Aコース(米ドル売り円買い)	債券Aコース
GSグロス・マーケット・ファンド 債券Bコース(為替ヘッジなし)	債券Bコース

<中略>

(6) 申込単位

一般コース(分配金を受取るコース) _____ : 1万口以上1口単位、1万円以上1円単位

自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース) : 1万口以上1口単位、1万円以上1円単位

(注)ただし、販売会社によっては申込単位が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

自動けいぞく投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、1口の整数倍をもって取得のお申込みに応じます。

(7) 申込期間

2015年7月18日から2016年7月15日まで

(注1)なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

(注2)GM債券ファンドの各ファンドについて信託を終了(繰上償還)することとなった場合、当該ファンドにかかる申込期間は

2016年3月11日までとします。詳しくは、下記「(12)その他 信託終了(繰上償還)のお知らせ」をご覧ください。

(8) 申込取扱場所

<中略>

(12) その他

<中略>

振替受益権について

本ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、上記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関の振替業にかかる業務規程等の規則にしたがって取り扱われるものとします。

本ファンドの分配金、償還金、換金代金は、社振法および上記「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関の業務規程その他の規則にしたがって支払われます。

ファンドの受益権の発生、消滅、移転をコンピュータシステムにて管理します。ファンドの設定、解約、償還等がコンピュータシステム上の帳簿(「振替口座簿」といいます。)への記載・記録によって行われますので、受益証券は発行されません。

信託終了(繰上償還)のお知らせ

GM債券ファンド(GSグロス・マーケット・ファンド 債券Aコース(米ドル売り円買い)およびGSグロス・マーケット・ファンド 債券Bコース(為替ヘッジなし))につきまして、2015年11月末日現在、各コースの投資信託約款に定める受益権総口数を下回っており、本来の商品性を維持した運用の継続が非常に難しい状況にあることから、現在の状況においては、ファンドの運用を終了し、運用資産を受益者へお返しすることが受益者の利益に資するとの判断をいたしております。

これにより、GM債券ファンドは、2016年1月19日現在の受益者の方(2016年1月15日までに取得の申込みをされた方を含みます。)を対象に、信託終了に関する書面による決議を行います。

本決議は、議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数の賛成をもって可決され、可決の場合には、2016年4月8日をもって信託を終了する予定です。

なお、2016年1月16日以降のお申込みにより取得された受益権および2016年1月15日以前のお申込みにより換金された受益権については、書面決議における議決権はございません。また、書面決議の結果、2016年4月8日に信託終了(繰上償還)する場合、取得申込受付は2016年3月11日までとします。

GM債券ファンドをご購入の際には、上記につきご注意くださいようお願いいたします。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

<訂正前>

(1) ファンドの目的及び基本的性格

<中略>

<ファンドのポイント>

<中略>

*1「グロース・マーケット」の定義については後記をご覧ください。「グロース・マーケット」は、ブラジル、ロシア、インド、中国、メキシコ、インドネシア、韓国、トルコの8カ国から構成されています（2015年7月現在）。

<中略>

*4 中国株では主に香港ドル建て株式に投資を行います（2015年7月現在）。また預託証書を通じて投資する場合は、米ドルやユーロ建てになります。

<中略>

グロース・マーケットとは

<中略>

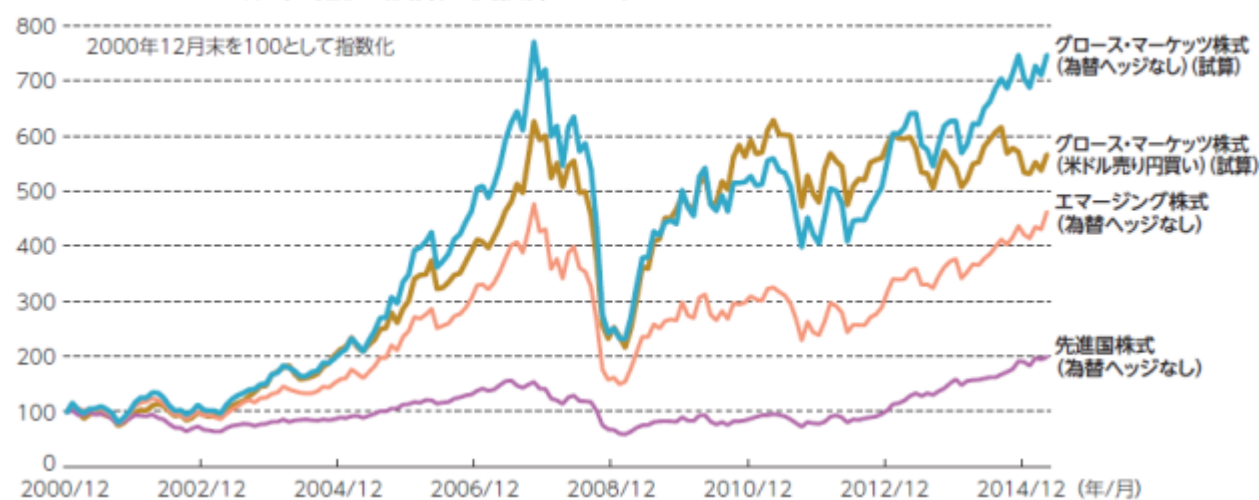


<中略>

グロース・マーケット株式の値動き

<中略>

グロース・マーケット株式の推移（試算）（円換算ベース）

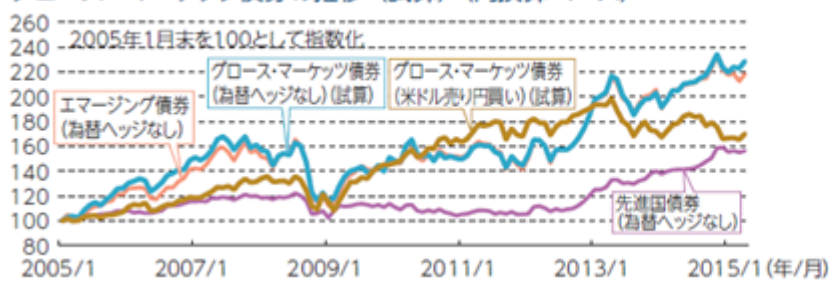


<中略>

グロース・マーケット債券のリスクとリターン

<中略>

グロース・マーケット債券の推移(試算)(円換算ベース)



リスク・リターン特性

	年率 リターン	年率 リスク
グロース・マーケット債券 (米ドル売り円買い)	5.3%	10.8%
グロース・マーケット債券 (為替ヘッジなし)	8.4%	14.0%
先進国債券 (為替ヘッジなし)	4.5%	6.9%
エマージング債券 (為替ヘッジなし)	7.9%	15.1%

期間：2005年1月末～2015年4月末

< 中略 >

GM株式ファンド・GM債券ファンドの国別配分

GM株式ファンド

GM株式ファンドの国別配分については、グロース・マーケット構成各国の成長を幅広く享受するため、8カ国の均等割合を中心とした構成比で配分します。1カ国当たり構成比率は、市場動向や市場/個別企業の見通し等により均等割合から乖離することがあります。

GM債券ファンド

GM債券ファンドの国別配分については、グロース・マーケット構成各国の成長を幅広く享受するため、8カ国の均等割合を中心とした構成比で配分します。1カ国当たり構成比率は、市場見通しや投資方針等により変動します。

< 中略 >

「Aコース」と「Bコース」の為替変動リスクの違い

< 中略 >

*2 資産の一部について、米ドル建て資産に投資を行います。また、GM株式ファンドにおいて投資する中国株式は、主に香港ドル建てで取引される株式が中心になります(2015年7月現在)。

< 中略 >

ファンドの運用 - GM債券ファンド -

GM債券ファンドの実質的な運用は、GSAMロンドン、米国ニューヨークに本拠を置くゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(GSAMニューヨーク)およびGSシンガポールに属する「グローバル債券・通貨運用グループ」によって行われます。同グループは世界各地に運用拠点を展開し、幅広い調査能力ならびに専門性を活用した運用を行っています。本ファンドの運用は、以下のプロセスに従って行われます。

< 中略 >

(3) ファンドの仕組み

< 中略 >

<ご参考> ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(GSAM)とは

< 中略 >

ゴールドマン・サックスの資産運用グループであるゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(GSAM)は、1988年の設立以来、世界各国の投資家に資産運用サービスを提供しており、2014年12月末現在、グループ全体で1兆239億米ドル(約123.4兆円*)の資産を運用しています。

*米ドルの円貨換算は便宜上、2014年12月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=120.55円)により、計算しております。

< 後略 >

<訂正後>

(1) ファンドの目的及び基本的性格

<中略>

<ファンドのポイント>

<中略>

*1「グロース・マーケット」の定義については後記をご覧ください。「グロース・マーケット」は、ブラジル、ロシア、インド、中国、メキシコ、インドネシア、韓国、トルコの8カ国から構成されています（2016年1月現在）。

<中略>

*4 中国株では主に香港ドル建て株式に投資を行います（2016年1月現在）。また預託証書を通じて投資する場合は、米ドルやユーロ建てになります。

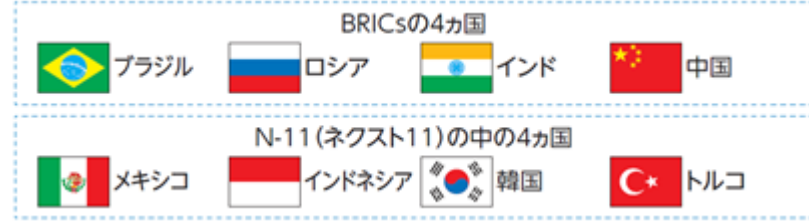
<中略>

グロース・マーケットとは

<中略>

構成国

グロース・マーケット構成8カ国（2016年1月現在）



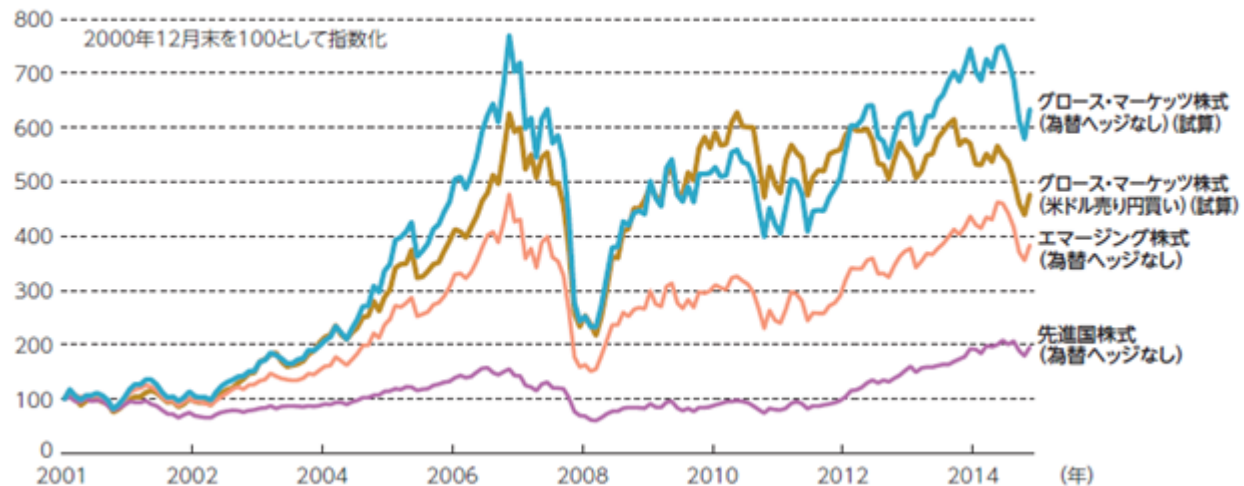
グロース・マーケット構成国は、将来追加、変更される場合があります。

<中略>

グロース・マーケット株式の値動き

<中略>

グロース・マーケット株式の推移（試算）（円換算ベース）



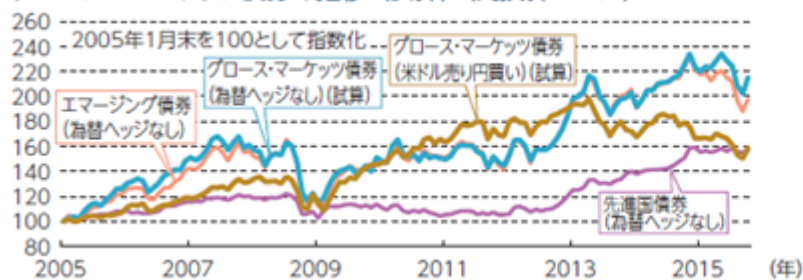
期間：2000年12月末～2015年10月末 出所：MSCI Inc.

<中略>

グロース・マーケット債券のリスクとリターン

< 中略 >

グロース・マーケット債券の推移（試算）（円換算ベース）



期間：2005年1月末～2015年10月末

< 中略 >

リスク・リターン特性

	年率 リターン	年率 リスク
グロース・マーケット債券 (米ドル売り円買い)	4.4%	10.9%
グロース・マーケット債券 (為替ヘッジなし)	7.4%	14.1%
先進国債券 (為替ヘッジなし)	4.2%	6.8%
エマージング債券 (為替ヘッジなし)	6.6%	15.1%

GM株式ファンド・GM債券ファンドの国別配分

GM株式ファンド

GM株式ファンドの国別配分については、グロース・マーケット構成各国の成長を幅広く享受するため、8カ国の均等割合を中心とした構成比で配分します。1カ国当たり構成比率は、市場動向や資金動向、市場/個別企業の見通し等により均等割合から乖離することがあります。

GM債券ファンド

GM債券ファンドの国別配分については、グロース・マーケット構成各国の成長を幅広く享受するため、8カ国の均等割合を中心とした構成比で配分します。1カ国当たり構成比率は、市場見通しや資金動向、投資方針等により変動します。

< 中略 >

「Aコース」と「Bコース」の為替変動リスクの違い

< 中略 >

*2 資産の一部について、米ドル建て資産に投資を行います。また、GM株式ファンドにおいて投資する中国株式は、主に香港ドル建てで取引される株式が中心になります（2016年1月現在）。

< 中略 >

ファンドの運用 - GM債券ファンド -

GM債券ファンドの実質的な運用は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのグローバル債券・通貨運用グループによって行われます。同グループは世界各地に運用拠点を展開し、幅広い調査能力ならびに専門性を活用した運用を行っています。本ファンドの運用は、以下のプロセスに従って行われます。

< 中略 >

(3) ファンドの仕組み

< 中略 >

<ご参考> ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント（GSAM）とは

< 中略 >

ゴールドマン・サックスの資産運用グループであるゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント（GSAM）は、1988年の設立以来、世界各国の投資家に資産運用サービスを提供しており、2015年6月末現在、グループ全体で1兆211億米ドル（約125兆円*）の資産を運用しています。

*米ドルの円貨換算は便宜上、2015年6月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル = 122.45円）により、計算しております。

< 後略 >

2 投資方針

<訂正前>

<前略>

(3) 運用体制

a. 組織

<中略>

(注1) リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することを目指したものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。

<中略>

<GM債券ファンド>

GM債券ファンドの実質的な運用は、GSAMロンドン、GSAMニューヨークおよびGSシンガポールに属する「グローバル債券・通貨運用グループ」によって行われます。同グループは世界各地に運用拠点を展開し、幅広い調査能力ならびに専門性を活用した運用を行っています。本ファンドの運用は、以下のプロセスに従って行われます。また、運用チームとは独立したマーケット・リスク管理専任部門がファンドのリスク管理を行います。

<中略>

(注1) リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することを目指したものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。

<後略>

<訂正後>

<前略>

(3) 運用体制

a. 組織

<中略>

(注1) リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することをめざしたものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。

<中略>

<GM債券ファンド>

GM債券ファンドの実質的な運用は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのグローバル債券・通貨運用グループによって行われます。同グループは世界各地に運用拠点を展開し、幅広い調査能力ならびに専門性を活用した運用を行っています。本ファンドの運用は、以下のプロセスに従って行われます。また、運用チームとは独立したマーケット・リスク管理専任部門がファンドのリスク管理を行います。

<中略>

(注1) リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することをめざしたものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。

<後略>

3 投資リスク

<訂正前>

<前略>

(2) 投資リスクに対する管理体制

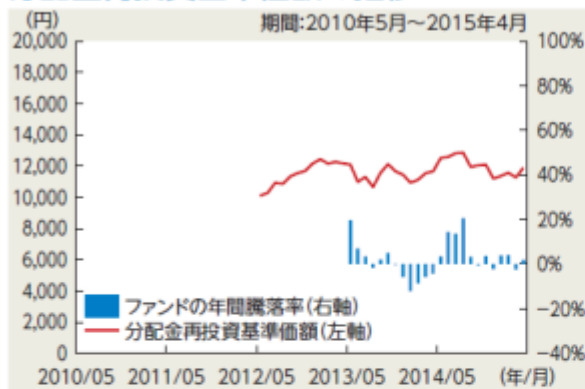
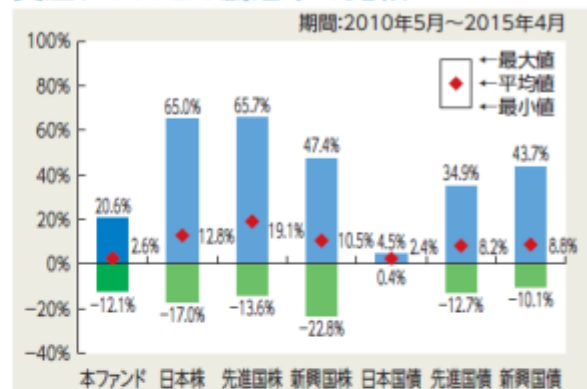
<中略>

（注1）リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することを目指したものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。

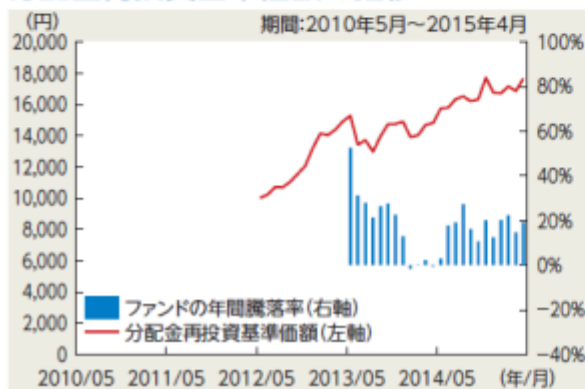
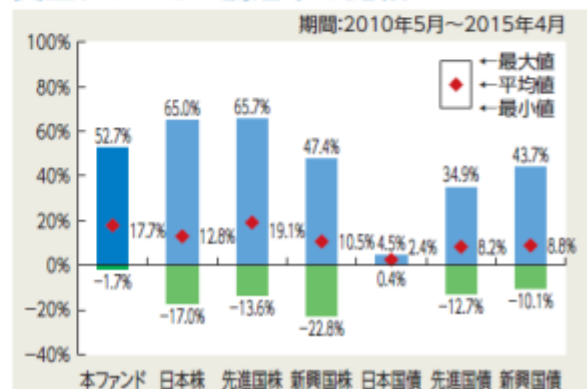
<中略>

(3) 参考情報

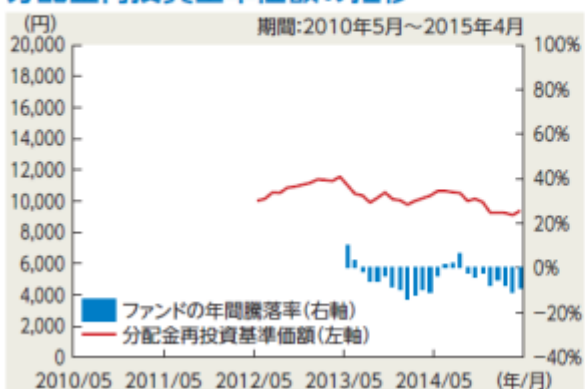
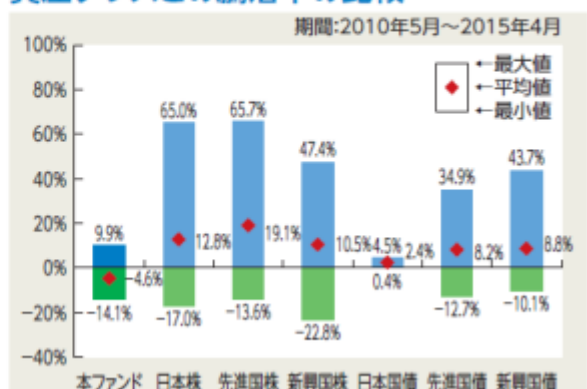
GSグロース・マーケット・ファンド株式 Aコース(米ドル売り円買い)

本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

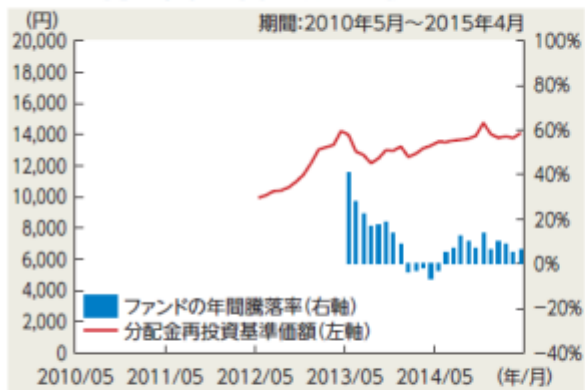
GSグロース・マーケット・ファンド株式 Bコース(為替ヘッジなし)

本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

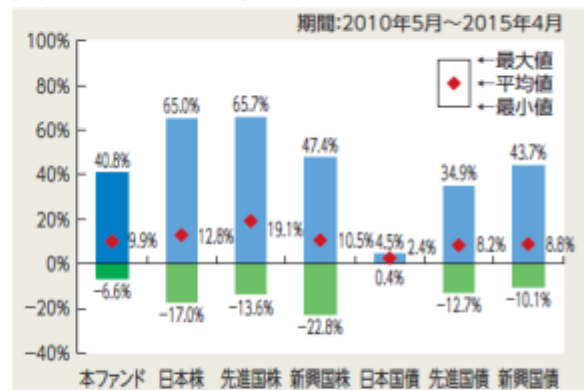
GSグロース・マーケット・ファンド債券 Aコース(米ドル売り円買い)

本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

GSグロース・マーケット・ファンド債券 Bコース(為替ヘッジなし)

本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移

- 年間騰落率は各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

- グラフは、本ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。
- 全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよびその他の代表的資産クラスについて表示したものです。

__ファンドの設定日が2012年5月23日のため、左グラフの分配金再投資基準価額は2012年5月末以降のデータを、左右グラフのファンドの騰落率については各月末の直近1年間の騰落率であるため、ファンド設定1年後の2013年5月末以降のデータを表示しています。

< 後略 >

<訂正後>

<前略>

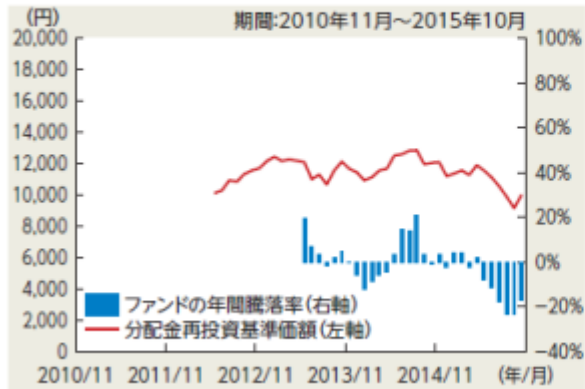
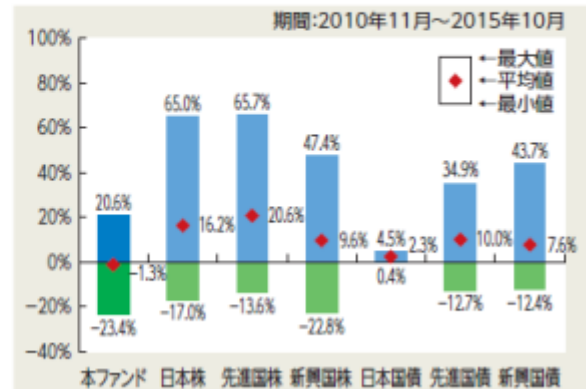
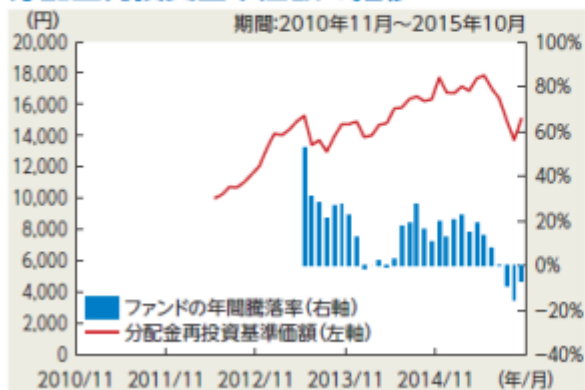
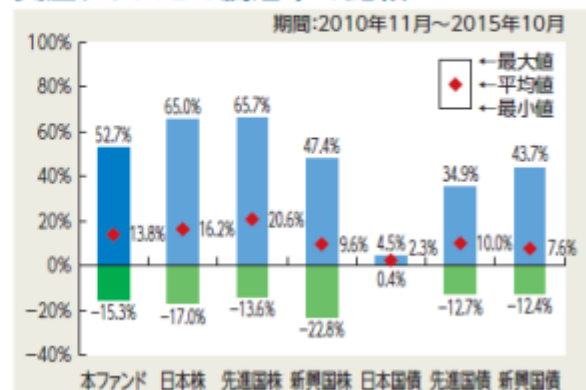
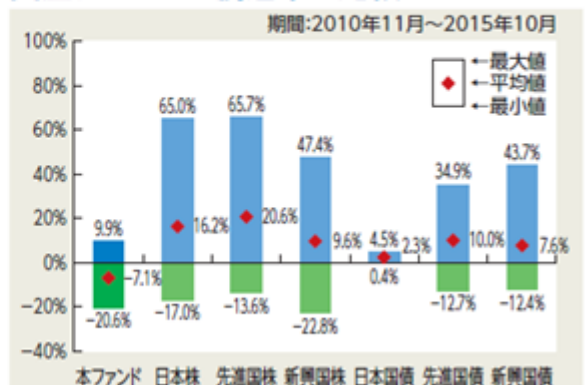
(2) 投資リスクに対する管理体制

<中略>

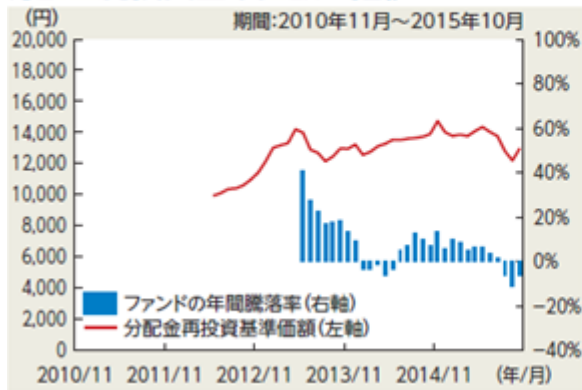
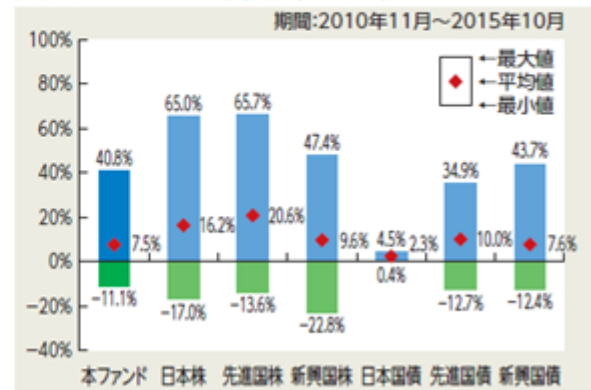
(注1) リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することをめざしたものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。

<中略>

(3) 参考情報

GSグロース・マーケット・ファンド株式 Aコース(米ドル売り円買い)**本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移****本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較****GSグロース・マーケット・ファンド株式 Bコース(為替ヘッジなし)****本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移****本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較****GSグロース・マーケット・ファンド債券 Aコース(米ドル売り円買い)****本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移****本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較**

GSグロース・マーケット・ファンド債券 Bコース(為替ヘッジなし)

本ファンドの年間騰落率および
分配金再投資基準価額の推移本ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

年間騰落率は各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

グラフは、本ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。

上記5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよびその他の代表的資産クラスについて表示したものです。

ファンドの設定日が2012年5月23日のため、左グラフの分配金再投資基準価額は2012年5月末以降のデータを、左右グラフのファンドの騰落率については、ファンド設定1年後の2013年5月末以降のデータを表示しています。

< 後略 >

4 手数料等及び税金

<訂正前>

<前略>

(5) 課税上の取扱い

<中略>

少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合

少額投資非課税制度（NISA）をご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

<2016年1月1日以降>

少額投資非課税制度（NISA）をご利用の場合、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方を対象に、以下の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

- ・20歳以上の方・・・毎年、年間120万円まで
- ・20歳未満の方・・・毎年、年間80万円まで（2016年4月1日より）

<中略>

<収益分配金の課税について>

<中略>

個人の受益者に対する課税

<中略>

所得税法上課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。収益分配金について上場株式等の配当等として確定申告を行う場合（申告分離課税を選択した場合に限ります。）、上場株式等の譲渡による損失（公募株式投資信託の買取差損・解約（償還）差損を含みます。）との損益通算が可能です。

<2016年1月1日以降>

収益分配金について上場株式等の配当等として確定申告を行う場合（申告分離課税を選択した場合に限ります。）、他の上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択したものに限ります。）および譲渡所得等ならびに特定公社債等（公募公社債投資信託を含みます。）の利子所得等および譲渡所得等との損益通算が可能です。

<中略>

<換金時および償還時の課税について>

個人の受益者に対する課税

<中略>

譲渡益が発生し課税される場合は、源泉徴収選択口座を用いなければ、源泉徴収は行われず、確定申告が必要となります。また、買取差損益および解約（償還）差損益を含めて上場株式等の譲渡損が発生した場合は、確定申告を行うことにより、上場株式等の配当等（申告分離課税を選択した場合に限ります。）との損益通算が可能です。

<2016年1月1日以降>

また、買取差損益および解約（償還）差損益を含めて上場株式等の譲渡損が発生した場合は、確定申告を行うことにより、他の上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択したものに限ります。）および譲渡所得等ならびに特定公社債等（公募公社債投資信託を含みます。）の利子所得等および譲渡所得等との損益通算が可能です。

<後略>

<訂正後>

<前略>

(5) 課税上の取扱い

<中略>

少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合

少額投資非課税制度（NISA）をご利用の場合、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方を対象に、以下の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

- ・20歳以上の方・・・毎年、年間120万円まで
- ・20歳未満の方・・・毎年、年間80万円まで（2016年4月1日より）

<中略>

<収益分配金の課税について>

<中略>

個人の受益者に対する課税

<中略>

所得税法上課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

収益分配金について上場株式等の配当等として確定申告を行う場合（申告分離課税を選択した場合に限ります。）、他の上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択したものに限ります。）および譲渡所得等ならびに特定公社債等（公募公社債投資信託を含みます。）の利子所得等および譲渡所得等との損益通算が可能です。

<中略>

<換金時および償還時の課税について>

個人の受益者に対する課税

<中略>

譲渡益が発生し課税される場合は、源泉徴収選択口座を用いなければ、源泉徴収は行われず、確定申告が必要となります。また、買取差損益および解約（償還）差損益を含めて上場株式等の譲渡損が発生した場合は、確定申告を行うことにより、他の上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択したものに限ります。）および譲渡所得等ならびに特定公社債等（公募公社債投資信託を含みます。）の利子所得等および譲渡所得等との損益通算が可能です。

<後略>

[次へ](#)

5 運用状況

原届出書の「第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況」については、下記の内容に更新されます。

<訂正・更新後>

(1) 投資状況

<GSグロス・マーケット・ファンド株式Aコース(米ドル売り円買い)>

(2015年10月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン	755,066,069	96.86
投資証券	アイルランド	18,392,946	2.36
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		6,096,536	0.78
合計(純資産総額)		779,555,551	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

<GSグロス・マーケット・ファンド株式Bコース(為替ヘッジなし)>

(2015年10月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン	6,012,108,814	96.47
投資証券	アイルランド	169,879,834	2.73
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		49,980,253	0.80
合計(純資産総額)		6,231,968,901	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

<GSグロス・マーケット・ファンド債券Aコース(米ドル売り円買い)>

(2015年10月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン	482,102,687	97.73
投資証券	アイルランド	14,652,584	2.97
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		3,476,426	0.70
合計(純資産総額)		493,278,845	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）>

(2015年10月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン	1,457,501,428	95.63
投資証券	アイルランド	43,671,056	2.87
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		23,006,480	1.50
合計（純資産総額）		1,524,178,964	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）>

(2015年10月30日現在)

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト - ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN	683,825.35	1,108.77	758,207,699	1,104.17	755,066,069	96.86
2	アイルランド	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー - ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ファンド インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラス	12.446	1,477,763.05	18,392,239	1,477,819.86	18,392,946	2.36

業種別及び種類別投資比率

(2015年10月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	96.86
投資証券	2.36
合計	99.22

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース(為替ヘッジなし)>

(2015年10月30日現在)

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト - ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN	5,444,864.468	1,108.77	6,037,123,610	1,104.17	6,012,108,814	96.47
2	アイルランド	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー - ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ファンド インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラス	114.953	1,477,763.10	169,873,302	1,477,819.92	169,879,834	2.73

業種別及び種類別投資比率

(2015年10月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	96.47
投資証券	2.73
合計	99.20

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Aコース(米ドル売り円買い)>

(2015年10月30日現在)

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト - ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・ボンド・ローカル・サブ・トラスト	610,006.927	799.69	487,820,490	790.32	482,102,687	97.73
2	アイルランド	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー - ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ファンド インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラス	9.915	1,477,763.08	14,652,021	1,477,819.86	14,652,584	2.97

業種別及び種類別投資比率

(2015年10月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	97.73
投資証券	2.97
合計	100.70

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券Bコース(為替ヘッジなし) >

(2015年10月30日現在)

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト - ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・ボンド・ローカル・サブ・トラスト	1,844,183.804	799.70	1,474,805,896	790.32	1,457,501,428	95.63
2	アイルランド	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー - ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ファンド インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラス	29.551	1,477,763.08	43,669,377	1,477,819.90	43,671,056	2.87

業種別及び種類別投資比率

(2015年10月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	95.63
投資証券	2.87
合計	98.49

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件

< G S グロース・マーケット・ファンド株式Aコース(米ドル売り円買い) >

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

< G S グロース・マーケット・ファンド株式Bコース(為替ヘッジなし) >

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券Aコース(米ドル売り円買い) >

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券Bコース(為替ヘッジなし) >

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

< G S グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）>

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

< G S グロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）>

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）>

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）>

(2015年10月30日現在)

該当事項はありません。

(3) 運用実績

純資産の推移

<GS グロス・マーケット・ファンド株式Aコース(米ドル売り円買い)>

2015年10月30日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記計算期末の純資産の推移は次の通りです。

期別	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額(円) (分配落)	1口当たり 純資産額(円) (分配付)
第1計算期間末 (2012年10月17日)	6,098	6,488	1.0945	1.1645
第2計算期間末 (2013年4月17日)	5,458	5,596	1.1058	1.1338
第3計算期間末 (2013年10月17日)	2,174	2,194	1.0858	1.0958
第4計算期間末 (2014年4月17日)	1,361	1,373	1.0554	1.0644
第5計算期間末 (2014年10月17日)	1,135	1,144	1.0301	1.0381
第6計算期間末 (2015年4月17日)	1,029	1,045	1.0552	1.0722
第7計算期間末 (2015年10月19日)	784	784	0.8846	0.8846
2014年10月末日	1,187	-	1.0756	-
11月末日	1,182	-	1.0793	-
12月末日	1,062	-	0.9994	-
2015年1月末日	1,026	-	1.0153	-
2月末日	1,028	-	1.0329	-
3月末日	989	-	1.0066	-
4月末日	1,017	-	1.0454	-
5月末日	974	-	1.0149	-
6月末日	920	-	0.9762	-
7月末日	875	-	0.9275	-
8月末日	801	-	0.8680	-
9月末日	724	-	0.8048	-
10月末日	779	-	0.8804	-

(注) 表中の末日とはその月の最終営業日を指します。

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース(為替ヘッジなし)>

2015年10月30日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記計算期末の純資産の推移は次の通りです。

期別	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額(円) (分配落)	1口当たり 純資産額(円) (分配付)
第1計算期間末 (2012年10月17日)	8,542	9,036	1.0891	1.1521
第2計算期間末 (2013年4月17日)	16,098	17,820	1.2626	1.3976
第3計算期間末 (2013年10月17日)	8,906	8,978	1.2364	1.2464
第4計算期間末 (2014年4月17日)	7,718	7,823	1.2387	1.2557
第5計算期間末 (2014年10月17日)	10,223	10,453	1.2435	1.2715
第6計算期間末 (2015年4月17日)	8,499	9,179	1.3488	1.4568
第7計算期間末 (2015年10月19日)	6,211	6,255	1.1284	1.1364
2014年10月末日	11,053	-	1.3340	-
11月末日	11,990	-	1.4476	-
12月末日	10,930	-	1.3697	-
2015年1月末日	9,941	-	1.3663	-
2月末日	10,050	-	1.4022	-
3月末日	8,783	-	1.3786	-
4月末日	8,547	-	1.3367	-
5月末日	8,555	-	1.3514	-
6月末日	7,687	-	1.2878	-
7月末日	7,303	-	1.2405	-
8月末日	6,437	-	1.1332	-
9月末日	5,802	-	1.0388	-
10月末日	6,231	-	1.1380	-

(注) 表中の末日とはその月の最終営業日を指します。

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Aコース(米ドル売り円買い)>

2015年10月30日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

期別	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額(円) (分配落)	1口当たり 純資産額(円) (分配付)
第1特定期間末 (2012年10月17日)	3,720	3,782	1.0763	1.0943
第2特定期間末 (2013年4月17日)	4,331	4,411	1.0852	1.1052
第3特定期間末 (2013年10月17日)	1,918	1,952	0.9636	0.9806
第4特定期間末 (2014年4月17日)	1,258	1,284	0.9053	0.9243
第5特定期間末 (2014年10月17日)	996	1,018	0.8436	0.8626
第6特定期間末 (2015年4月17日)	707	721	0.7579	0.7729
第7特定期間末 (2015年10月19日)	500	511	0.6632	0.6772
2014年10月末日	986	-	0.8532	-
11月末日	911	-	0.8353	-
12月末日	833	-	0.7782	-
2015年1月末日	791	-	0.7616	-
2月末日	773	-	0.7599	-
3月末日	709	-	0.7473	-
4月末日	694	-	0.7562	-
5月末日	663	-	0.7408	-
6月末日	640	-	0.7306	-
7月末日	602	-	0.6922	-
8月末日	537	-	0.6583	-
9月末日	506	-	0.6337	-
10月末日	493	-	0.6553	-

(注) 表中の末日とはその月の最終営業日を指します。

<GS グロス・マーケット・ファンド債券Bコース(為替ヘッジなし)>

2015年10月30日及び同日前1年以内における各月末ならびに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

期別	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額(円) (分配落)	1口当たり 純資産額(円) (分配付)
第1特定期間末 (2012年10月17日)	2,109	2,144	1.0667	1.0847
第2特定期間末 (2013年4月17日)	7,345	7,477	1.3365	1.3605
第3特定期間末 (2013年10月17日)	3,844	3,921	1.1871	1.2111
第4特定期間末 (2014年4月17日)	2,848	2,907	1.1566	1.1806
第5特定期間末 (2014年10月17日)	2,166	2,212	1.1272	1.1512
第6特定期間末 (2015年4月17日)	1,874	1,914	1.1426	1.1666
第7特定期間末 (2015年10月19日)	1,515	1,551	1.0035	1.0275
2014年10月末日	2,236	-	1.1718	-
11月末日	2,251	-	1.2419	-
12月末日	2,091	-	1.1814	-
2015年1月末日	1,973	-	1.1372	-
2月末日	1,930	-	1.1443	-
3月末日	1,864	-	1.1366	-
4月末日	1,855	-	1.1393	-
5月末日	1,844	-	1.1608	-
6月末日	1,787	-	1.1344	-
7月末日	1,729	-	1.0904	-
8月末日	1,614	-	1.0134	-
9月末日	1,506	-	0.9659	-
10月末日	1,524	-	1.0047	-

(注) 表中の末日とはその月の最終営業日を指します。

分配の推移

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）>

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1計算期間	2012年5月23日～2012年10月17日	0.0700
第2計算期間	2012年10月18日～2013年4月17日	0.0280
第3計算期間	2013年4月18日～2013年10月17日	0.0100
第4計算期間	2013年10月18日～2014年4月17日	0.0090
第5計算期間	2014年4月18日～2014年10月17日	0.0080
第6計算期間	2014年10月18日～2015年4月17日	0.0170
第7計算期間	2015年4月18日～2015年10月19日	0.0000

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）>

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1計算期間	2012年5月23日～2012年10月17日	0.0630
第2計算期間	2012年10月18日～2013年4月17日	0.1350
第3計算期間	2013年4月18日～2013年10月17日	0.0100
第4計算期間	2013年10月18日～2014年4月17日	0.0170
第5計算期間	2014年4月18日～2014年10月17日	0.0280
第6計算期間	2014年10月18日～2015年4月17日	0.1080
第7計算期間	2015年4月18日～2015年10月19日	0.0080

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）>

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1特定期間	2012年5月23日～2012年10月17日	0.0180
第2特定期間	2012年10月18日～2013年4月17日	0.0380
第3特定期間	2013年4月18日～2013年10月17日	0.0360
第4特定期間	2013年10月18日～2014年4月17日	0.0380
第5特定期間	2014年4月18日～2014年10月17日	0.0390
第6特定期間	2014年10月18日～2015年4月17日	0.0330
第7特定期間	2015年4月18日～2015年10月19日	0.0300

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）>

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1特定期間	2012年5月23日～2012年10月17日	0.0180
第2特定期間	2012年10月18日～2013年4月17日	0.0420
第3特定期間	2013年4月18日～2013年10月17日	0.0480
第4特定期間	2013年10月18日～2014年4月17日	0.0480
第5特定期間	2014年4月18日～2014年10月17日	0.0480
第6特定期間	2014年10月18日～2015年4月17日	0.0480
第7特定期間	2015年4月18日～2015年10月19日	0.0480

収益率の推移

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）>

期	期間	収益率（%）
第1計算期間	2012年5月23日～2012年10月17日	16.5
第2計算期間	2012年10月18日～2013年4月17日	3.6
第3計算期間	2013年4月18日～2013年10月17日	0.9
第4計算期間	2013年10月18日～2014年4月17日	2.0
第5計算期間	2014年4月18日～2014年10月17日	1.6
第6計算期間	2014年10月18日～2015年4月17日	4.1
第7計算期間	2015年4月18日～2015年10月19日	16.2

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）>

期	期間	収益率（%）
第1計算期間	2012年5月23日～2012年10月17日	15.2
第2計算期間	2012年10月18日～2013年4月17日	28.3
第3計算期間	2013年4月18日～2013年10月17日	1.3
第4計算期間	2013年10月18日～2014年4月17日	1.6
第5計算期間	2014年4月18日～2014年10月17日	2.6
第6計算期間	2014年10月18日～2015年4月17日	17.2
第7計算期間	2015年4月18日～2015年10月19日	15.7

<GS グロス・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）>

期	期間	収益率（%）
第1 特定期間	2012年5月23日～2012年10月17日	9.4
第2 特定期間	2012年10月18日～2013年4月17日	4.4
第3 特定期間	2013年4月18日～2013年10月17日	7.9
第4 特定期間	2013年10月18日～2014年4月17日	2.1
第5 特定期間	2014年4月18日～2014年10月17日	2.5
第6 特定期間	2014年10月18日～2015年4月17日	6.2
第7 特定期間	2015年4月18日～2015年10月19日	8.5

<GS グロス・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）>

期	期間	収益率（%）
第1 特定期間	2012年5月23日～2012年10月17日	8.5
第2 特定期間	2012年10月18日～2013年4月17日	29.2
第3 特定期間	2013年4月18日～2013年10月17日	7.6
第4 特定期間	2013年10月18日～2014年4月17日	1.5
第5 特定期間	2014年4月18日～2014年10月17日	1.6
第6 特定期間	2014年10月18日～2015年4月17日	5.6
第7 特定期間	2015年4月18日～2015年10月19日	8.0

(4) 設定及び解約の実績

<GS グロス・マーケット・ファンド株式Aコース(米ドル売り円買い)>

下記計算期間中の設定及び解約の実績ならびに当該計算期末の発行済み口数は次の通りです。

期	期間	設定口数(口)	解約口数(口)	発行済み口数(口)
第1計算期間	2012年5月23日～2012年10月17日	10,421,206,798	4,849,053,057	5,572,153,741
第2計算期間	2012年10月18日～2013年4月17日	2,775,605,117	3,411,484,187	4,936,274,671
第3計算期間	2013年4月18日～2013年10月17日	118,440,434	3,052,134,319	2,002,580,786
第4計算期間	2013年10月18日～2014年4月17日	78,336,566	790,781,590	1,290,135,762
第5計算期間	2014年4月18日～2014年10月17日	71,031,322	259,005,100	1,102,161,984
第6計算期間	2014年10月18日～2015年4月17日	55,326,675	181,978,115	975,510,544
第7計算期間	2015年4月18日～2015年10月19日	54,235,491	142,828,665	886,917,370

(注) 設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。

<GS グロス・マーケット・ファンド株式Bコース(為替ヘッジなし)>

下記計算期間中の設定及び解約の実績ならびに当該計算期末の発行済み口数は次の通りです。

期	期間	設定口数(口)	解約口数(口)	発行済み口数(口)
第1計算期間	2012年5月23日～2012年10月17日	16,838,085,983	8,994,314,856	7,843,771,127
第2計算期間	2012年10月18日～2013年4月17日	11,471,936,139	6,565,515,517	12,750,191,749
第3計算期間	2013年4月18日～2013年10月17日	2,890,806,159	8,437,531,371	7,203,466,537
第4計算期間	2013年10月18日～2014年4月17日	1,602,372,441	2,575,345,133	6,230,493,845
第5計算期間	2014年4月18日～2014年10月17日	3,543,673,134	1,552,765,101	8,221,401,878
第6計算期間	2014年10月18日～2015年4月17日	738,034,084	2,658,299,925	6,301,136,037
第7計算期間	2015年4月18日～2015年10月19日	626,923,993	1,423,975,358	5,504,084,672

(注) 設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券 A コース（米ドル売り円買い） >

下記特定期間中の設定及び解約の実績ならびに当該特定期間末の発行済み口数は次の通りです。

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第 1 特定期間	2012年 5 月23日～2012年10月17日	4,741,696,457	1,285,308,620	3,456,387,837
第 2 特定期間	2012年10月18日～2013年 4 月17日	2,274,173,206	1,738,585,947	3,991,975,096
第 3 特定期間	2013年 4 月18日～2013年10月17日	181,032,357	2,182,075,173	1,990,932,280
第 4 特定期間	2013年10月18日～2014年 4 月17日	47,838,409	649,139,095	1,389,631,594
第 5 特定期間	2014年 4 月18日～2014年10月17日	36,191,493	244,710,329	1,181,112,758
第 6 特定期間	2014年10月18日～2015年 4 月17日	36,099,159	283,589,729	933,622,188
第 7 特定期間	2015年 4 月18日～2015年10月19日	23,018,914	201,759,313	754,881,789

（注） 設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。

< G S グロース・マーケット・ファンド債券 B コース（為替ヘッジなし） >

下記特定期間中の設定及び解約の実績ならびに当該特定期間末の発行済み口数は次の通りです。

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第 1 特定期間	2012年 5 月23日～2012年10月17日	2,337,209,151	359,670,305	1,977,538,846
第 2 特定期間	2012年10月18日～2013年 4 月17日	5,458,087,496	1,939,426,793	5,496,199,549
第 3 特定期間	2013年 4 月18日～2013年10月17日	803,947,644	3,061,766,422	3,238,380,771
第 4 特定期間	2013年10月18日～2014年 4 月17日	93,434,410	869,253,813	2,462,561,368
第 5 特定期間	2014年 4 月18日～2014年10月17日	95,016,735	635,833,572	1,921,744,531
第 6 特定期間	2014年10月18日～2015年 4 月17日	71,537,754	352,551,018	1,640,731,267
第 7 特定期間	2015年 4 月18日～2015年10月19日	68,054,444	198,863,723	1,509,921,988

（注） 設定口数には当初募集期間中の設定口数を含みます。

[次へ](#)

（参考）運用実績

最新の運用実績は委託会社のホームページまたは販売会社でご確認いただけます。

下記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。

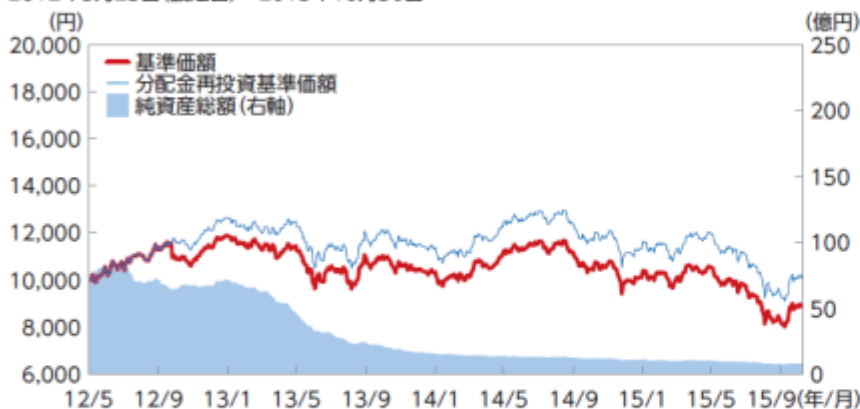
2015年10月30日現在

GSグロース・マーケット・ファンド株式

Aコース(米ドル売り円買い)

基準価額・純資産の推移

2012年5月23日(設定日)～2015年10月30日



基準価額・純資産総額

基準価額	8,804円
純資産総額	7.8億円

期間別騰落率 (分配金再投資)

期間	ファンド
1ヵ月	9.39%
3ヵ月	-5.08%
6ヵ月	-15.78%
1年	-16.83%
3年	-13.30%
5年	-
設定来	0.10%

●分配金再投資基準価額および期間別騰落率(分配金再投資)とは、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金(税引前)で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額および騰落率です。●基準価額および分配金再投資基準価額は、1万口当たりの値です。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算日	13/10/17	14/4/17	14/10/17	15/4/17	15/10/19	直近1年累計	設定来累計
分配金	100円	90円	80円	170円	0円	170円	1,420円

●運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

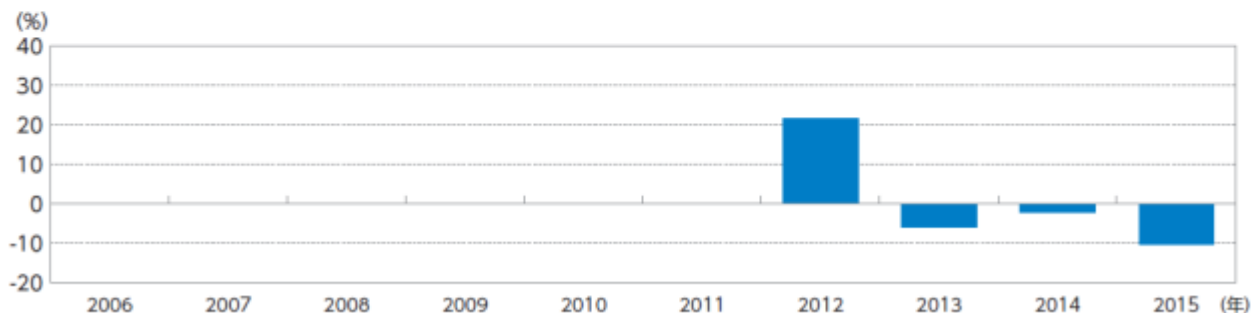
主要な資産の状況

	銘柄名	国名 ^{*1}	業種(セクター) ^{*2}	比率
1	バンク・セントラル・アジア	インドネシア	金融	3.6%
2	ルフオイル	ロシア	エネルギー	3.6%
3	マグニト	ロシア	生活必需品	2.9%
4	モスクワ取引所	ロシア	金融	2.8%
5	BIMビシュレジツキ・マーザラージ	トルコ	生活必需品	2.7%
6	ガランティ銀行	トルコ	金融	2.6%
7	アクバンク	トルコ	金融	2.4%
8	農心(ノンシム)	韓国	生活必需品	2.1%
9	アメリカ・モバイル	メキシコ	電気通信サービス	2.0%
10	騰訊(テンセン・ホールディングス)	中国	情報技術	2.0%

*1 実質的な投資先の国を表示しています。

*2 業種についてはMSCI10分類に基づき分類していますが、当社が判断した分類によるものも一部含まれる場合があります。

年間収益率の推移



●本ファンドの収益率は、分配金(税引前)を再投資したものととして算出しています。

●本ファンドにベンチマークはありませんので、ファンド設定日前の年間収益率について記載しておりません。

●2012年は設定日(5月23日)から年末までの騰落率、2015年は1月から10月末までの騰落率を表示しています。

最新の運用実績は委託会社のホームページまたは販売会社でご確認いただけます。

下記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。

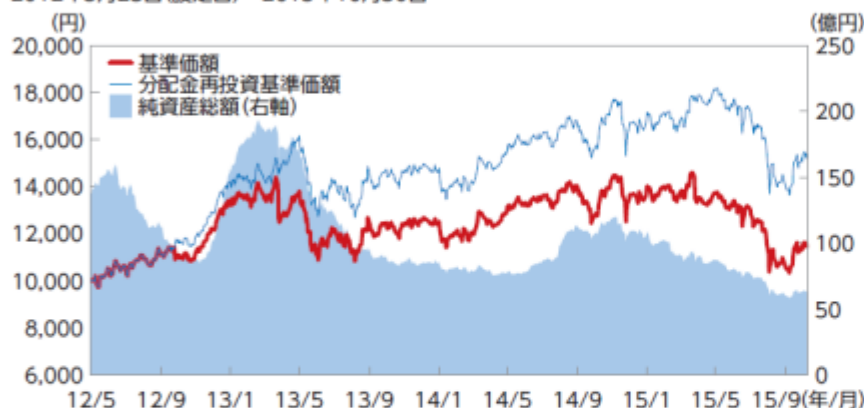
2015年10月30日現在

GSグロース・マーケット・ファンド株式

Bコース(為替ヘッジなし)

基準価額・純資産の推移

2012年5月23日(設定日)～2015年10月30日



基準価額・純資産総額

基準価額	11,380円
純資産総額	62.3億円

期間別騰落率 (分配金再投資)

期間	ファンド
1ヵ月	10.33%
3ヵ月	-7.61%
6ヵ月	-14.26%
1年	-7.21%
3年	31.16%
5年	-
設定来	51.46%

●分配金再投資基準価額および期間別騰落率(分配金再投資)とは、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金(税引前)で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額および騰落率です。●基準価額および分配金再投資基準価額は、1万口当たりの値です。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算日	13/10/17	14/4/17	14/10/17	15/4/17	15/10/19	直近1年累計	設定来累計
分配金	100円	170円	280円	1,080円	80円	1,160円	3,690円

●運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

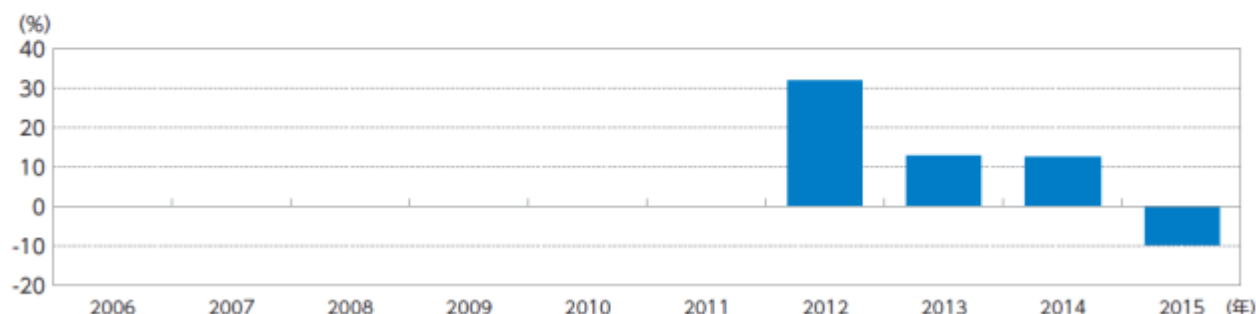
主要な資産の状況

	銘柄名	国名 ^{*1}	業種(セクター) ^{*2}	比率
1	バンク・セントラル・アジア	インドネシア	金融	3.6%
2	ルクオイル	ロシア	エネルギー	3.6%
3	マグニト	ロシア	生活必需品	2.9%
4	モスクワ取引所	ロシア	金融	2.8%
5	BIMビシュレジッキ・マーザラージ	トルコ	生活必需品	2.7%
6	ガランティ銀行	トルコ	金融	2.6%
7	アクバンク	トルコ	金融	2.4%
8	農心(ノンシム)	韓国	生活必需品	2.1%
9	アメリカ・モバイル	メキシコ	電気通信サービス	2.0%
10	騰訊(テンセン・ホールディングス)	中国	情報技術	2.0%

*1 実質的な投資先の国を表示しています。

*2 業種についてはMSCI10分類に基づき分類していますが、当社が判断した分類によるものも一部含まれる場合があります。

年間収益率の推移



●本ファンドの収益率は、分配金(税引前)を再投資したものととして算出しています。

●本ファンドにベンチマークはありませんので、ファンド設定日前の年間収益率について記載していません。

●2012年は設定日(5月23日)から年末までの騰落率、2015年は1月から10月末までの騰落率を表示しています。

最新の運用実績は委託会社のホームページまたは販売会社でご確認いただけます。

下記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。

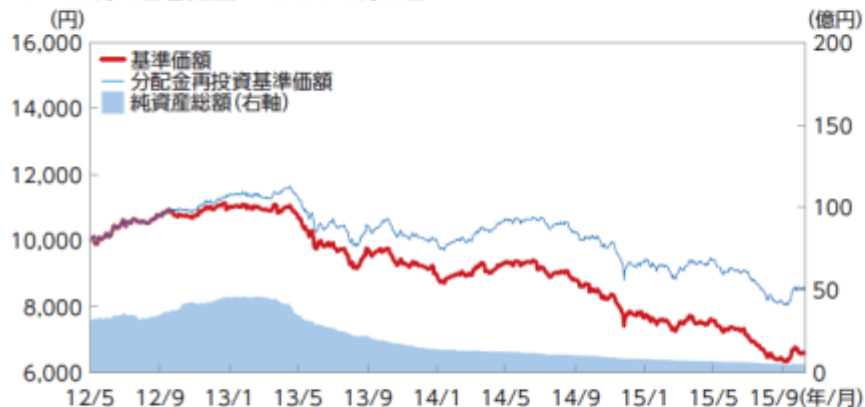
2015年10月30日現在

GSグロース・マーケット・ファンド債券

Aコース(米ドル売り円買い)

基準価額・純資産の推移

2012年5月23日(設定日)～2015年10月30日



●分配金再投資基準価額および期間別騰落率(分配金再投資)とは、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金(税引前)で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額および騰落率です。●基準価額および分配金再投資基準価額は、1万口当たりの値です。

基準価額・純資産総額

基準価額	6,553円
純資産総額	4.9億円

期間別騰落率 (分配金再投資)

期間	ファンド
1ヵ月	5.59%
3ヵ月	-3.33%
6ヵ月	-9.54%
1年	-16.32%
3年	-22.33%
5年	-
設定来	-15.08%

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算日	14/10/17	15/1/19	15/4/17	15/7/17	15/10/19	直近1年累計	設定来累計
分配金	190円	180円	150円	160円	140円	630円	2,320円

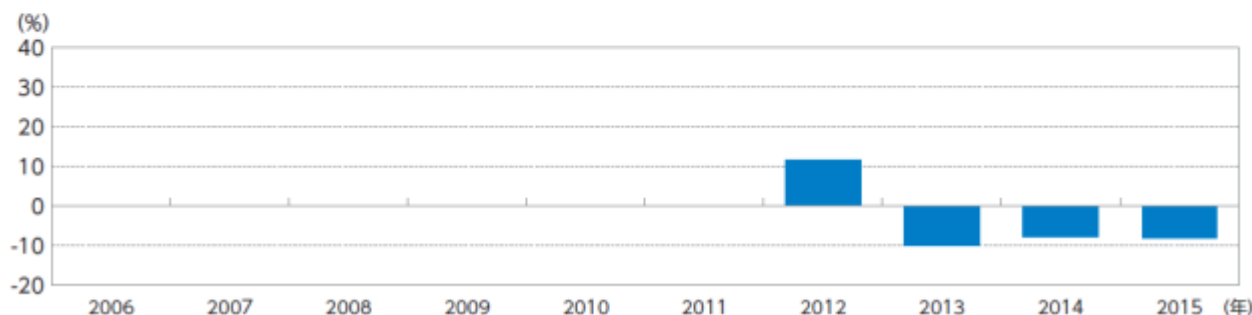
●運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

主要な資産の状況

	銘柄名	国名*	クーポン	償還日	比率
1	MEXICAN GOVT 28 JAN 2016 144A	メキシコ	0.00%	2016/1/28	15.6%
2	RUSSIAN GOVT 7.85% 10 MAR 2018 REGS	ロシア	7.85%	2018/3/10	10.5%
3	MEXICAN GOVT 21 JAN 2016 144A	メキシコ	0.00%	2016/1/21	8.5%
4	US GOVT T-BILL 14 APR 2016	米国	0.00%	2016/4/14	6.7%
5	CITIGROUP INC. 10% 05 JAN 2021 REGS	ブラジル	10.00%	2021/1/5	5.9%
6	MEXICAN GOVT 6.5% 09 JUN 2022 144A	メキシコ	6.50%	2022/6/9	5.5%
7	INDONESIAN GOVT 7% 15 MAY 2027	インドネシア	7.00%	2027/5/15	4.4%
8	MEXICAN GOVT 4.75% 14 JUN 2018 144A	メキシコ	4.75%	2018/6/14	4.1%
9	JPMORGAN CHASE BANK, NATIONAL 7% 17 MAY 2022 144A	インドネシア	7.00%	2022/5/17	3.8%
10	TURKISH GOVT 10.4% 27 MAR 2019	トルコ	10.40%	2019/3/27	3.7%

*実質的な投資先の国を表示しています。

年間収益率の推移



- 本ファンドの収益率は、分配金(税引前)を再投資したものととして算出しています。
- 本ファンドにベンチマークはありませんので、ファンド設定日前の年間収益率について記載しておりません。
- 2012年は設定日(5月23日)から年末までの騰落率、2015年は1月から10月末までの騰落率を表示しています。

最新の運用実績は委託会社のホームページまたは販売会社でご確認いただけます。

下記は過去の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。

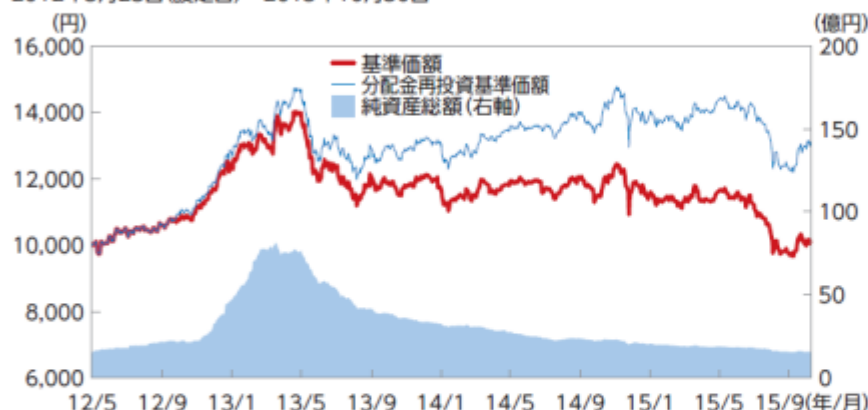
2015年10月30日現在

GSグロース・マーケット・ファンド債券

Bコース(為替ヘッジなし)

基準価額・純資産の推移

2012年5月23日(設定日)～2015年10月30日



基準価額・純資産総額

基準価額	10,047円
純資産総額	15.2億円

期間別騰落率 (分配金再投資)

期間	ファンド
1ヵ月	6.50%
3ヵ月	-5.66%
6ヵ月	-7.79%
1年	-6.53%
3年	18.55%
5年	-
設定来	29.94%

●分配金再投資基準価額および期間別騰落率(分配金再投資)とは、本ファンドの決算時に収益の分配があった場合に、その分配金(税引前)で本ファンドを購入(再投資)した場合の基準価額および騰落率です。●基準価額および分配金再投資基準価額は、1万口当たりの値です。

分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算日	14/10/17	15/1/19	15/4/17	15/7/17	15/10/19	直近1年累計	設定来累計
分配金	240円	240円	240円	240円	240円	960円	3,000円

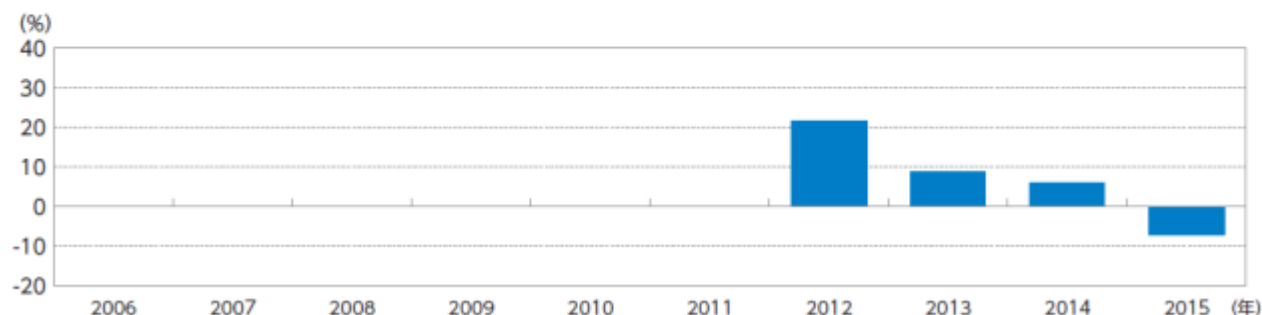
●運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

主要な資産の状況

	銘柄名	国名*	クーポン	償還日	比率
1	MEXICAN GOVT 28 JAN 2016 144A	メキシコ	0.00%	2016/1/28	15.2%
2	RUSSIAN GOVT 7.85% 10 MAR 2018 REGS	ロシア	7.85%	2018/3/10	10.3%
3	MEXICAN GOVT 21 JAN 2016 144A	メキシコ	0.00%	2016/1/21	8.3%
4	US GOVT T-BILL 14 APR 2016	米国	0.00%	2016/4/14	6.5%
5	CITIGROUP INC. 10% 05 JAN 2021 REGS	ブラジル	10.00%	2021/1/5	5.8%
6	MEXICAN GOVT 6.5% 09 JUN 2022 144A	メキシコ	6.50%	2022/6/9	5.4%
7	INDONESIAN GOVT 7% 15 MAY 2027	インドネシア	7.00%	2027/5/15	4.3%
8	MEXICAN GOVT 4.75% 14 JUN 2018 144A	メキシコ	4.75%	2018/6/14	4.0%
9	JPMORGAN CHASE BANK, NATIONAL 7% 17 MAY 2022 144A	インドネシア	7.00%	2022/5/17	3.7%
10	TURKISH GOVT 10.4% 27 MAR 2019	トルコ	10.40%	2019/3/27	3.6%

*実質的な投資先の国を表示しています。

年間収益率の推移



●本ファンドの収益率は、分配金(税引前)を再投資したものととして算出しています。
●本ファンドにベンチマークはありませんので、ファンド設定日前の年間収益率について記載していません。
●2012年は設定日(5月23日)から年末までの騰落率、2015年は1月から10月末までの騰落率を表示しています。

第2【管理及び運営】

1 申込(販売)手続等

<訂正前>

<前略>

(4) お買付単位は以下のとおりです。

一般コース : 1万口以上1万口単位

自動けいぞく投資コース : 1万円以上1円単位

(注)ただし、販売会社によっては買付単位が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

自動けいぞく投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、1口の整数倍をもって取得のお申込みに応じます。また、スイッチングによる本ファンドのお買付は1万口以上1万口単位(「自動けいぞく投資コース」の場合は1万円以上1円単位)からお申込みいただけます。なお、「自動けいぞく投資コース」を選択した投資家が、所有する本ファンドの全額をもってスイッチングする場合は、1口単位からお申込みいただけます。

<後略>

<訂正後>

<前略>

(4) お買付単位は以下のとおりです。

一般コース(分配金を受取るコース) : 1万口以上1口単位、1万円以上1円単位

自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース) : 1万口以上1口単位、1万円以上1円単位

(注)ただし、販売会社によっては買付単位が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

自動けいぞく投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、1口の整数倍をもって取得のお申込みに応じます。

<後略>

3 資産管理等の概要

<訂正前>

<前略>

(3) 信託期間

本ファンドの信託期間は2012年5月23日から開始し、2022年4月18日を終了日とします。なお、委託会社は、信託期間の延長が受益者に有利であると認めた場合は、信託期間を延長することができます。また、下記「(5) その他 a. 信託の終了」の場合には、信託は終了します。

(4) 計算期間

<後略>

<訂正後>

<前略>

(3) 信託期間

本ファンドの信託期間は2012年5月23日から開始し、2022年4月18日^{*}を終了日とします。なお、委託会社は、信託期間の延長が受益者に有利であると認めた場合は、信託期間を延長することができます。また、下記「(5) その他 a. 信託の終了」の場合には、信託は終了します。

* GM債券ファンドについては、信託終了(繰上償還)にかかる書面決議の結果、2016年4月8日をもって信託を終了することとなった場合には、信託期間は2016年4月8日までとなります。

(4) 計算期間

<後略>

第3【ファンドの経理状況】

原届出書の「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況」については、以下の内容に更新されます。

<訂正・更新後>

(1) GSグロス・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）、GSグロス・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）、GSグロス・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）、GSグロス・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づき作成しております。

なお、財務諸表に掲載している金額は、円単位で表示しております。

(2) 株式Aコース及び株式Bコースの計算期間は6ヵ月であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。

(3) 債券Aコース及び債券Bコースの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。

(4) 株式Aコース及び株式Bコースは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第7期計算期間（平成27年4月18日から平成27年10月19日まで）の財務諸表について、PwCあらた監査法人による監査を受けております。

(5) 債券Aコース及び債券Bコースは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当特定期間（平成27年4月18日から平成27年10月19日まで）の財務諸表について、PwCあらた監査法人による監査を受けております。

1【財務諸表】

【GS グロース・マーケット・ファンド 株式Aコース(米ドル売り円買い)】

(1)【貸借対照表】

(単位:円)

	第6期 (平成27年4月17日現在)	第7期 (平成27年10月19日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	44,059,045	26,818,143
投資信託受益証券	966,271,121	748,298,947
投資証券	30,007,990	18,151,877
派生商品評価勘定	18,016,250	6,292,706
未収入金	1	21,086
未収利息	39	20
流動資産合計	1,058,354,446	799,582,779
資産合計		
	1,058,354,446	799,582,779
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	76,466
未払収益分配金	16,583,679	-
未払解約金	2,480,165	6,571,655
未払受託者報酬	173,189	146,263
未払委託者報酬	9,525,396	8,044,442
その他未払費用	198,510	190,091
流動負債合計	28,960,939	15,028,917
負債合計		
	28,960,939	15,028,917
純資産の部		
元本等		
元本	975,510,544	886,917,370
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	53,882,963	102,363,508
(分配準備積立金)	21,071,215	23,686,862
元本等合計	1,029,393,507	784,553,862
純資産合計		
	1,029,393,507	784,553,862
負債純資産合計		
	1,058,354,446	799,582,779

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第6期		第7期	
	自	平成26年10月18日 平成27年4月17日	自	平成27年4月18日 平成27年10月19日
営業収益				
受取配当金		18,326,626		14,036,687
受取利息		4,012		2,006
有価証券売買等損益		38,088,659		161,418,172
為替差損益		5,559,823		8,634,339
営業収益合計		50,859,474		156,013,818
営業費用				
受託者報酬		173,189		146,263
委託者報酬		9,525,396		8,044,442
その他費用		227,301		208,261
営業費用合計		9,925,886		8,398,966
営業利益又は営業損失（ ）		40,933,588		164,412,784
経常利益又は経常損失（ ）		40,933,588		164,412,784
当期純利益又は当期純損失（ ）		40,933,588		164,412,784
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		737,358		17,497,527
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		33,151,539		53,882,963
剰余金増加額又は欠損金減少額		1,099,098		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		1,099,098		-
剰余金減少額又は欠損金増加額		5,454,941		9,331,214
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		5,454,941		7,629,332
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		1,701,882
分配金		16,583,679		-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		53,882,963		102,363,508

[次へ](#)

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第6期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	第7期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券、投資証券 移動平均法に基づき、法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。	投資信託受益証券、投資証券 同左
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。	為替予約取引 同左
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。 但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。	(1) 外貨建取引等の処理基準 同左 (2) 計算期間の取扱い 平成27年10月17日及びその翌日が休業日のため、当計算期間末日は平成27年10月19日としております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	第6期 (平成27年4月17日現在)	第7期 (平成27年10月19日現在)
1. 元本の推移		
期首元本額	1,102,161,984円	975,510,544円
期中追加設定元本額	55,326,675円	54,235,491円
期中一部解約元本額	181,978,115円	142,828,665円
2. 受益権の総数	975,510,544口	886,917,370口
3. 元本の欠損		純資産額が元本総額を下回っており、その差額は102,363,508円であります。

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区分	第6期		第7期	
	自	平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	自	平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
分配金の計算過程				
費用控除後の配当等収益額		14,787,230円		5,591,146円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額		- 円		- 円
収益調整金額		32,811,748円		26,761,350円
分配準備積立金額		22,867,664円		18,095,716円
本ファンドの分配対象収益額		70,466,642円		50,448,212円
本ファンドの期末残存口数		975,510,544口		886,917,370口
1口当たり収益分配対象額		0.072235円		0.056880円
1口当たり分配金額		0.0170円		- 円
収益分配金金額		16,583,679円		- 円

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

区分	第6期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	第7期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 金融商品に対する取組方針	本ファンドは証券投資信託として、有価証券等への投資ならびにデリバティブ取引を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	<p>本ファンドが保有する主な金融資産は投資信託受益証券、投資証券であり、売買目的で保有しております。</p> <p>デリバティブ取引には、通貨関連では為替予約取引が含まれております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避する目的で利用しています。</p> <p>投資対象とする金融商品の主なリスクは価格が変動する事によって発生する市場リスク、金融商品の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合に発生する信用リスク、及び金融商品の取引量が著しく乏しい場合に発生する流動性リスクがあります。</p>	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>コンプライアンス部門ならびにオペレーション部門では、運用チームから独立した立場で、法令や信託約款等を実際の売買取引が則っているか、また日々のポジションのモニタリングを行っております。</p> <p>マーケット・リスク管理専任部門では、運用チームとは独立した立場で、運用チームにより構築されたポジションのリスク水準をモニタリングし、各運用チーム、リスク検討委員会に報告します。</p> <p>リスク検討委員会は、法務部・コンプライアンス部を含む各部署の代表から構成されており、マーケット・リスク管理専任部門からの報告事項に対して、必要な報告聴取、調査、検討、決定等を月次で行います。</p>	同左

金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日		第7期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日	
	1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。		同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。		(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左	
	(2) 有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。		(2) 有価証券 同左	
	(3) デリバティブ取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載しております。		(3) デリバティブ取引 同左	
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。		同左	

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第6期 (平成27年4月17日現在)	第7期 (平成27年10月19日現在)
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	37,819,343	144,339,858
投資証券	4,789	7,113
合計	37,824,132	144,332,745

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

区分	種類	第6期（平成27年4月17日現在）				第7期（平成27年10月19日現在）			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価 （円）	評価損益 （円）	契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価 （円）	評価損益 （円）
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	1,004,857,850	-	986,841,600	18,016,250	765,027,840	-	758,811,600	6,216,240
	合計	1,004,857,850	-	986,841,600	18,016,250	765,027,840	-	758,811,600	6,216,240

（注）時価の算定方法

・為替予約取引

1．対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡し日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2．対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

区分	第6期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日			第7期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日		
	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該計算期間の末日における残高	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該計算期間の末日における残高
ゴールドマン・サックス証券株式会社 （投資信託財産の運用の指図を行う投資信託委託会社の利害関係人等）	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-

（注）取引条件及び取引条件の決定方針

社内規定に基づき取引業者の選定を行っております。各資産の売買においては、社内基準に基づき最良執行を行っており、個々の取引条件はその結果として決定されております。

立会外取引、市場外取引、相対取引等の場合は、原則として複数の取引業者より価格提示を受け、もしくは提示価格と市場価格の比較を行うことにより、最良条件を提示する取引業者と取引を行っており、一般の取引と条件が同様と判断しております。当該取引の売買手数料相当額については、取引慣行上、取引総額に含まれるため、金額を記載しておりません。

（1口当たり情報）

区分	第6期 （平成27年4月17日現在）	第7期 （平成27年10月19日現在）
1口当たり純資産額	1.0552円	0.8846円

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（4）附属明細表

有価証券明細表

（ア）株式

該当事項はありません。

（イ）株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN クラス10	683,825.35	6,271,362.28	
	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー-ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ファンド インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラス	12.446	152,127.70	
小計				6,423,489.98	
				(766,450,824)	
合計				766,450,824	
				(766,450,824)	

（注）1．通貨種類毎の小計欄の（ ）内は、邦貨換算額であります。

2．合計金額欄の（ ）内は、外貨建有価証券に係るもので、内書きであります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資信託受益証券 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
米ドル	投資信託受益証券 1銘柄	97.6%	-	100.0%
	投資証券 1銘柄	-	2.4%	

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載されております。

【GS グロース・マーケット・ファンド 株式Bコース(為替ヘッジなし)】

(1) 【貸借対照表】

(単位:円)

	第6期 (平成27年4月17日現在)	第7期 (平成27年10月19日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,018,740,788	224,114,807
投資信託受益証券	8,133,552,274	5,958,226,544
投資証券	238,626,803	167,653,287
未収入金	1	-
未収利息	902	171
流動資産合計	9,390,920,768	6,349,994,809
資産合計	9,390,920,768	6,349,994,809
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	680,522,691	44,032,677
未払解約金	117,009,883	25,842,481
未払受託者報酬	1,673,825	1,218,691
未払委託者報酬	92,060,491	67,028,239
その他未払費用	452,015	849,801
流動負債合計	891,718,905	138,971,889
負債合計	891,718,905	138,971,889
純資産の部		
元本等		
元本	6,301,136,037	5,504,084,672
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	2,198,065,826	706,938,248
(分配準備積立金)	429,539,397	338,057,333
元本等合計	8,499,201,863	6,211,022,920
純資産合計	8,499,201,863	6,211,022,920
負債純資産合計	9,390,920,768	6,349,994,809

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第 6 期		第 7 期	
	自	平成26年10月18日 平成27年 4 月17日	自	平成27年 4 月18日 平成27年10月19日
営業収益				
受取配当金		164,914,809		111,826,458
受取利息		35,380		22,663
有価証券売買等損益		352,286,023		1,362,991,207
為替差損益		1,226,269,173		43,792,722
営業収益合計		1,743,505,385		1,207,349,364
営業費用				
受託者報酬		1,673,825		1,218,691
委託者報酬		92,060,491		67,028,239
その他費用		488,400		869,889
営業費用合計		94,222,716		69,116,819
営業利益又は営業損失（ ）		1,649,282,669		1,276,466,183
経常利益又は経常損失（ ）		1,649,282,669		1,276,466,183
当期純利益又は当期純損失（ ）		1,649,282,669		1,276,466,183
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		365,189,463		126,971,403
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		2,002,112,787		2,198,065,826
剰余金増加額又は欠損金減少額		257,238,744		198,368,636
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		257,238,744		198,368,636
剰余金減少額又は欠損金増加額		664,856,220		495,968,757
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		664,856,220		495,968,757
分配金		680,522,691		44,032,677
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		2,198,065,826		706,938,248

[次へ](#)

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第6期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	第7期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券、投資証券 移動平均法に基づき、法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。	投資信託受益証券、投資証券 同左
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。	為替予約取引 同左
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。 但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。	(1) 外貨建取引等の処理基準 同左 (2) 計算期間の取扱い 平成27年10月17日及びその翌日が休業日のため、当計算期間末日は平成27年10月19日としております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	第6期 (平成27年4月17日現在)	第7期 (平成27年10月19日現在)
1. 元本の推移		
期首元本額	8,221,401,878円	6,301,136,037円
期中追加設定元本額	738,034,084円	626,923,993円
期中一部解約元本額	2,658,299,925円	1,423,975,358円
2. 受益権の総数	6,301,136,037口	5,504,084,672口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区分	第6期		第7期	
	自	平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	自	平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
分配金の計算過程				
費用控除後の配当等収益額		151,874,612円		42,549,475円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額		944,475,718円		- 円
収益調整金額		1,768,526,429円		511,506,838円
分配準備積立金額		13,711,758円		339,540,535円
本ファンドの分配対象収益額		2,878,588,517円		893,596,848円
本ファンドの期末残存口数		6,301,136,037口		5,504,084,672口
1口当たり収益分配対象額		0.456836円		0.162351円
1口当たり分配金額		0.1080円		0.0080円
収益分配金金額		680,522,691円		44,032,677円

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

区分	第 6 期 自 平成26年10月18日 至 平成27年 4月17日	第 7 期 自 平成27年 4月18日 至 平成27年10月19日
1．金融商品に対する取組方針	本ファンドは証券投資信託として、有価証券等への投資ならびにデリバティブ取引を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2．金融商品の内容及びそのリスク	<p>本ファンドが保有する主な金融資産は投資信託受益証券、投資証券であり、売買目的で保有しております。</p> <p>デリバティブ取引には、通貨関連では為替予約取引が含まれております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避する目的で利用しています。</p> <p>投資対象とする金融商品の主なリスクは価格が変動する事によって発生する市場リスク、金融商品の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合に発生する信用リスク、及び金融商品の取引量が著しく乏しい場合に発生する流動性リスクがあります。</p>	同左
3．金融商品に係るリスク管理体制	<p>コンプライアンス部門ならびにオペレーション部門では、運用チームから独立した立場で、法令や信託約款等を実際の売買取引が則っているか、また日々のポジションのモニタリングを行っております。</p> <p>マーケット・リスク管理専任部門では、運用チームとは独立した立場で、運用チームにより構築されたポジションのリスク水準をモニタリングし、各運用チーム、リスク検討委員会に報告します。</p> <p>リスク検討委員会は、法務部・コンプライアンス部を含む各部署の代表から構成されており、マーケット・リスク管理専任部門からの報告事項に対して、必要な報告聴取、調査、検討、決定等を月次で行います。</p>	同左

金融商品の時価等に関する事項

区分	第6期	第7期
	自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。 (2) 有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。	(1) 有価証券以外の金融商品 同左 (2) 有価証券 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第6期 (平成27年4月17日現在)	第7期 (平成27年10月19日現在)
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	318,342,957	1,194,763,779
投資証券	38,279	65,700
合計	318,381,236	1,194,698,079

（デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

区分	第6期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日			第7期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日		
	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該計算期間の末日における残高	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該計算期間の末日における残高
関連当事者の名称 （本ファンドとの関係）	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-
ゴールドマン・サックス証券株式会社 （投資信託財産の運用の指図を行う投資信託委託会社の利害関係人等）						

（注）取引条件及び取引条件の決定方針

社内規定に基づき取引業者の選定を行っております。各資産の売買においては、社内基準に基づき最良執行を行っており、個々の取引条件はその結果として決定されております。

立会外取引、市場外取引、相対取引等の場合は、原則として複数の取引業者より価格提示を受け、もしくは提示価格と市場価格の比較を行うことにより、最良条件を提示する取引業者と取引を行っており、一般の取引と条件が同様と判断しております。当該取引の売買手数料相当額については、取引慣行上、取引総額に含まれるため、金額を記載しておりません。

（1口当たり情報）

区分	第6期 （平成27年4月17日現在）	第7期 （平成27年10月19日現在）
1口当たり純資産額	1.3488円	1.1284円

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（4）附属明細表

有価証券明細表

（ア）株式

該当事項はありません。

（イ）株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN クラス10	5,444,864.468	49,934,852.03	
	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー-ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ファンド インスティテューショナル・アキュムレーション・シェアクラス	114.953	1,405,072.81	
小計				51,339,924.84	
				(6,125,879,831)	
合計				6,125,879,831	
				(6,125,879,831)	

（注）1．通貨種類毎の小計欄の（ ）内は、邦貨換算額であります。

2．合計金額欄の（ ）内は、外貨建有価証券に係るもので、内書きであります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資信託受益証券 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
米ドル	投資信託受益証券 1銘柄	97.3%	-	100.0%
	投資証券 1銘柄	-	2.7%	

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

【GS グロース・マーケット・ファンド 債券Aコース（米ドル売り円買い）】

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 （平成27年4月17日現在）	当期 （平成27年10月19日現在）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	36,033,816	24,133,823
投資信託受益証券	647,194,772	473,092,934
投資証券	20,374,305	14,460,538
派生商品評価勘定	12,131,940	4,149,735
未収入金	12,447,333	9,702,566
未収利息	31	18
流動資産合計	728,182,197	525,539,614
資産合計	728,182,197	525,539,614
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	8,980	27,894
未払収益分配金	14,004,332	10,568,345
未払解約金	4,262,662	12,557,358
未払受託者報酬	59,180	45,414
未払委託者報酬	2,169,801	1,665,035
その他未払費用	91,098	69,901
流動負債合計	20,596,053	24,933,947
負債合計	20,596,053	24,933,947
純資産の部		
元本等		
元本	933,622,188	754,881,789
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	226,036,044	254,276,122
（分配準備積立金）	30,501,834	24,054,357
元本等合計	707,586,144	500,605,667
純資産合計	707,586,144	500,605,667
負債純資産合計	728,182,197	525,539,614

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前期		当期	
	自	平成26年10月18日 平成27年4月17日	自	平成27年4月18日 平成27年10月19日
営業収益				
受取配当金		39,780,452		29,323,143
受取利息		3,478		1,473
有価証券売買等損益		93,713,914		80,388,382
為替差損益		2,666,287		3,753,299
営業収益合計		56,596,271		54,817,065
営業費用				
受託者報酬		134,134		98,978
委託者報酬		4,918,143		3,628,933
その他費用		237,689		171,762
営業費用合計		5,289,966		3,899,673
営業利益又は営業損失（ ）		61,886,237		58,716,738
経常利益又は経常損失（ ）		61,886,237		58,716,738
当期純利益又は当期純損失（ ）		61,886,237		58,716,738
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		5,635,107		7,245,287
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		184,769,420		226,036,044
剰余金増加額又は欠損金減少額		55,179,853		53,591,356
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		55,179,853		53,591,356
剰余金減少額又は欠損金増加額		7,202,421		6,056,678
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		7,202,421		6,056,678
分配金		32,992,926		24,303,305
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		226,036,044		254,276,122

[次へ](#)

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	前期	当期
	自 平成26年10月18日 至 平成27年 4月17日	自 平成27年 4月18日 至 平成27年10月19日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券、投資証券 移動平均法に基づき、法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。	投資信託受益証券、投資証券 同左
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。	為替予約取引 同左
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。 但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。	(1) 外貨建取引等の処理基準 同左 (2) 特定期間の取扱い 平成27年10月17日及びその翌日が休業日のため、当特定期間末日は平成27年10月19日としております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	前期	当期
	(平成27年 4月17日現在)	(平成27年10月19日現在)
1. 元本の推移		
期首元本額	1,181,112,758円	933,622,188円
期中追加設定元本額	36,099,159円	23,018,914円
期中一部解約元本額	283,589,729円	201,759,313円
2. 受益権の総数	933,622,188口	754,881,789口
3. 元本の欠損	純資産額が元本総額を下回っており、その差額は226,036,044円です。	純資産額が元本総額を下回っており、その差額は254,276,122円です。

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区分	前期	当期
	自 平成26年10月18日 至 平成27年 4月17日	自 平成27年 4月18日 至 平成27年10月19日
分配金の計算過程		
	平成26年10月18日から 平成27年 1月19日までの計算期間	平成27年 4月18日から 平成27年 7月17日までの計算期間
費用控除後の配当等収益額	18,384,955円	13,788,994円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	40,859,205円	34,131,265円
分配準備積立金額	35,398,009円	27,693,164円
本ファンドの分配対象収益額	94,642,169円	75,613,423円
本ファンドの期末残存口数	1,054,921,943口	858,435,029口
1口当たり収益分配対象額	0.089714円	0.088082円
1口当たり分配金額	0.0180円	0.0160円
収益分配金金額	18,988,594円	13,734,960円
	平成27年 1月20日から 平成27年 4月17日までの計算期間	平成27年 7月18日から 平成27年10月19日までの計算期間
費用控除後の配当等収益額	14,273,751円	10,544,541円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	36,736,752円	30,336,538円
分配準備積立金額	30,232,415円	24,078,161円
本ファンドの分配対象収益額	81,242,918円	64,959,240円
本ファンドの期末残存口数	933,622,188口	754,881,789口
1口当たり収益分配対象額	0.087019円	0.086052円
1口当たり分配金額	0.0150円	0.0140円
収益分配金金額	14,004,332円	10,568,345円

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成26年10月18日 至 平成27年 4月17日	当期 自 平成27年 4月18日 至 平成27年10月19日
1．金融商品に対する取組方針	<p>本ファンドは証券投資信託として、有価証券等への投資ならびにデリバティブ取引を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。</p>	同左
2．金融商品の内容及びそのリスク	<p>本ファンドが保有する主な金融資産は投資信託受益証券、投資証券であり、売買目的で保有しております。</p> <p>デリバティブ取引には、通貨関連では為替予約取引が含まれております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避する目的で利用しています。</p> <p>投資対象とする金融商品の主なリスクは価格が変動する事によって発生する市場リスク、金融商品の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合に発生する信用リスク、及び金融商品の取引量が著しく乏しい場合に発生する流動性リスクがあります。</p>	同左
3．金融商品に係るリスク管理体制	<p>コンプライアンス部門ならびにオペレーション部門では、運用チームから独立した立場で、法令や信託約款等を実際の売買取引が則っているか、また日々のポジションのモニタリングを行っております。</p> <p>マーケット・リスク管理専任部門では、運用チームとは独立した立場で、運用チームにより構築されたポジションのリスク水準をモニタリングし、各運用チーム、リスク検討委員会に報告します。</p> <p>リスク検討委員会は、法務部・コンプライアンス部を含む各部署の代表から構成されており、マーケット・リスク管理専任部門からの報告事項に対して、必要な報告聴取、調査、検討、決定等を月次で行います。</p>	同左

金融商品の時価等に関する事項

区分	前期	当期
	自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。 (2) 有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (3) デリバティブ取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載しております。	(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左 (2) 有価証券 同左 (3) デリバティブ取引 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	前期 (平成27年4月17日現在)	当期 (平成27年10月19日現在)
	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	3,591,725	35,401,511
投資証券	1,885	3,526
合計	3,589,840	35,397,985

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

区分	種類	前期（平成27年4月17日現在）				当期（平成27年10月19日現在）			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価 （円）	評価損益 （円）	契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価 （円）	評価損益 （円）
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	691,841,360	-	679,718,400	12,122,960	494,485,941	-	490,364,100	4,121,841
	合計	691,841,360	-	679,718,400	12,122,960	494,485,941	-	490,364,100	4,121,841

(注) 時価の算定方法

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡し日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

区分	前期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日			当期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日		
	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該特定期間の末日における残高	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該特定期間の末日における残高
ゴールドマン・サックス証券株式会社 （投資信託財産の運用の指図を行う投資信託委託会社の利害関係人等）	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針

社内規定に基づき取引業者の選定を行っております。各資産の売買においては、社内基準に基づき最良執行を行っており、個々の取引条件はその結果として決定されております。

立会外取引、市場外取引、相対取引等の場合は、原則として複数の取引業者より価格提示を受け、もしくは提示価格と市場価格の比較を行うことにより、最良条件を提示する取引業者と取引を行っており、一般の取引と条件が同様と判断しております。当該取引の売買手数料相当額については、取引慣行上、取引総額に含まれるため、金額を記載していません。

（1口当たり情報）

区分	前期 (平成27年4月17日現在)	当期 (平成27年10月19日現在)
1口当たり純資産額	0.7579円	0.6632円

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（4）附属明細表

有価証券明細表

（ア）株式

該当事項はありません。

（イ）株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニ ット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース マーケット・ボンド・ローカル・サブ・トラスト ク ラス10	599,381.548	3,964,908.94	
	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー - ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ ファンド インスティテューショナル・アキュムレ ーション・シェアクラス	9.915	121,191.24	
小計				4,086,100.18	
				(487,553,472)	
合計				487,553,472	
				(487,553,472)	

（注）1．通貨種類毎の小計欄の（ ）内は、邦貨換算額であります。

2．合計金額欄の（ ）内は、外貨建有価証券に係るもので、内書きであります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資信託受益証券 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
米ドル	投資信託受益証券 1銘柄	97.0%	-	100.0%
	投資証券 1銘柄	-	3.0%	

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載されております。

【GS グロース・マーケット・ファンド 債券Bコース（為替ヘッジなし）】

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 （平成27年4月17日現在）	当期 （平成27年10月19日現在）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	76,467,533	66,583,377
投資信託受益証券	1,793,189,111	1,448,372,972
投資証券	50,126,290	43,098,677
未収入金	1	28,636,800
未収利息	67	51
流動資産合計	1,919,783,002	1,586,691,877
資産合計	1,919,783,002	1,586,691,877
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	43,200
未払収益分配金	39,377,550	36,238,127
未払解約金	-	29,930,773
未払受託者報酬	150,650	135,439
未払委託者報酬	5,523,965	4,966,074
その他未払費用	107,725	176,940
流動負債合計	45,159,890	71,490,553
負債合計	45,159,890	71,490,553
純資産の部		
元本等		
元本	1,640,731,267	1,509,921,988
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	233,891,845	5,279,336
（分配準備積立金）	171,157,404	148,326,292
元本等合計	1,874,623,112	1,515,201,324
純資産合計	1,874,623,112	1,515,201,324
負債純資産合計	1,919,783,002	1,586,691,877

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前期		当期	
	自	平成26年10月18日 平成27年4月17日	自	平成27年4月18日 平成27年10月19日
営業収益				
受取配当金		96,460,865		84,581,301
受取利息		5,753		3,305
有価証券売買等損益		211,789,728		229,158,295
為替差損益		249,673,057		7,846,951
営業収益合計		134,349,947		136,726,738
営業費用				
受託者報酬		330,787		282,763
委託者報酬		12,129,034		10,367,753
その他費用		353,694		381,171
営業費用合計		12,813,515		11,031,687
営業利益又は営業損失（ ）		121,536,432		147,758,425
経常利益又は経常損失（ ）		121,536,432		147,758,425
当期純利益又は当期純損失（ ）		121,536,432		147,758,425
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		16,775,639		12,510,879
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		244,388,130		233,891,845
剰余金増加額又は欠損金減少額		11,902,534		7,689,194
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		11,902,534		7,689,194
剰余金減少額又は欠損金増加額		46,043,093		26,914,763
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		46,043,093		26,914,763
分配金		81,116,519		74,139,394
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		233,891,845		5,279,336

[次へ](#)

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	前期	当期
	自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券、投資証券 移動平均法に基づき、法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従い、時価評価しております。	投資信託受益証券、投資証券 同左
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。	為替予約取引 同左
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。 但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。	(1) 外貨建取引等の処理基準 同左 (2) 特定期間の取扱い 平成27年10月17日及びその翌日が休業日のため、当特定期間末日は平成27年10月19日としております。

(貸借対照表に関する注記)

区分	前期	当期
	(平成27年4月17日現在)	(平成27年10月19日現在)
1. 元本の推移		
期首元本額	1,921,744,531円	1,640,731,267円
期中追加設定元本額	71,537,754円	68,054,444円
期中一部解約元本額	352,551,018円	198,863,723円
2. 受益権の総数	1,640,731,267口	1,509,921,988口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区分	前期		当期	
	自	平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	自	平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
分配金の計算過程				
		平成26年10月18日から 平成27年1月19日までの計算期間		平成27年4月18日から 平成27年7月17日までの計算期間
費用控除後の配当等収益額		43,947,774円		38,290,594円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額		- 円		- 円
収益調整金額		236,455,638円		219,164,644円
分配準備積立金額		181,528,938円		162,161,148円
本ファンドの分配対象収益額		461,932,350円		419,616,386円
本ファンドの期末残存口数		1,739,123,742口		1,579,219,463口
1口当たり収益分配対象額		0.265612円		0.265711円
1口当たり分配金額		0.0240円		0.0240円
収益分配金金額		41,738,969円		37,901,267円
		平成27年1月20日から 平成27年4月17日までの計算期間		平成27年7月18日から 平成27年10月19日までの計算期間
費用控除後の配当等収益額		38,954,828円		33,257,902円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額		- 円		- 円
収益調整金額		224,863,752円		213,671,646円
分配準備積立金額		171,580,126円		151,306,517円
本ファンドの分配対象収益額		435,398,706円		398,236,065円
本ファンドの期末残存口数		1,640,731,267口		1,509,921,988口
1口当たり収益分配対象額		0.265368円		0.263746円
1口当たり分配金額		0.0240円		0.0240円
収益分配金金額		39,377,550円		36,238,127円

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成26年10月18日 至 平成27年 4月17日	当期 自 平成27年 4月18日 至 平成27年10月19日
1．金融商品に対する取組方針	本ファンドは証券投資信託として、有価証券等への投資ならびにデリバティブ取引を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2．金融商品の内容及びそのリスク	<p>本ファンドが保有する主な金融資産は投資信託受益証券、投資証券であり、売買目的で保有しております。</p> <p>デリバティブ取引には、通貨関連では為替予約取引が含まれております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避する目的で利用しています。</p> <p>投資対象とする金融商品の主なリスクは価格が変動する事によって発生する市場リスク、金融商品の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合に発生する信用リスク、及び金融商品の取引量が著しく乏しい場合に発生する流動性リスクがあります。</p>	同左
3．金融商品に係るリスク管理体制	<p>コンプライアンス部門ならびにオペレーション部門では、運用チームから独立した立場で、法令や信託約款等を実際の売買取引が則っているか、また日々のポジションのモニタリングを行っております。</p> <p>マーケット・リスク管理専任部門では、運用チームとは独立した立場で、運用チームにより構築されたポジションのリスク水準をモニタリングし、各運用チーム、リスク検討委員会に報告します。</p> <p>リスク検討委員会は、法務部・コンプライアンス部を含む各部署の代表から構成されており、マーケット・リスク管理専任部門からの報告事項に対して、必要な報告聴取、調査、検討、決定等を月次で行います。</p>	同左

金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日	当期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日
1. 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額	金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。 (2) 有価証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (3)	(1) 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。 (2) 有価証券 同左 (3) デリバティブ取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	前期 (平成27年4月17日現在)	当期 (平成27年10月19日現在)
	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	9,951,631	112,760,708
投資証券	4,636	10,507
合計	9,946,995	112,750,201

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

通貨関連

区分	種類	前期（平成27年4月17日現在）				当期（平成27年10月19日現在）			
		契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価 （円）	評価損益 （円）	契約額等 （円）	うち 1年超 （円）	時価 （円）	評価損益 （円）
市場取引以外の取引	為替予約取引								
	売建 米ドル	-	-	-	-	28,591,200	-	28,634,400	43,200
	合計	-	-	-	-	28,591,200	-	28,634,400	43,200

(注) 時価の算定方法

・為替予約取引

1. 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

(1) 予約為替の受渡し日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。

(2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

区分	前期 自 平成26年10月18日 至 平成27年4月17日			当期 自 平成27年4月18日 至 平成27年10月19日		
	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該特定期間の末日における残高	取引の内容	取引の種類別の取引金額	取引により発生した債権又は債務に係る主な項目別の当該特定期間の末日における残高
ゴールドマン・サックス証券株式会社 （投資信託財産の運用の指図を行う投資信託委託会社の利害関係人等）	有価証券等売買手数料	為替 - 円	-	-	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針

社内規定に基づき取引業者の選定を行っております。各資産の売買においては、社内基準に基づき最良執行を行っており、個々の取引条件はその結果として決定されております。

立会外取引、市場外取引、相対取引等の場合は、原則として複数の取引業者より価格提示を受け、もしくは提示価格と市場価格の比較を行うことにより、最良条件を提示する取引業者と取引を行っており、一般の取引と条件が同様と判断しております。当該取引の売買手数料相当額については、取引慣行上、取引総額に含まれるため、金額を記載していません。

（1口当たり情報）

区分	前期 (平成27年4月17日現在)	当期 (平成27年10月19日現在)
1口当たり純資産額	1.1426円	1.0035円

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（4）附属明細表

有価証券明細表

（ア）株式

該当事項はありません。

（イ）株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資信託 受益証券	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニ ット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・ マーケット・ボンド・ローカル・サブ・トラスト ク ラス10	1,835,005.282	12,138,559.94	
	投資証券	ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー- ゴールドマン・サックス US\$リキッド・リザーブズ・ ファンド インスティテューショナル・アキュムレ ーション・シェアクラス	29.551	361,202.46	
小計				12,499,762.40	
				(1,491,471,649)	
合計				1,491,471,649	
				(1,491,471,649)	

（注）1．通貨種類毎の小計欄の（ ）内は、邦貨換算額であります。

2．合計金額欄の（ ）内は、外貨建有価証券に係るもので、内書きであります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入投資信託受益証券 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に対する比率
米ドル	投資信託受益証券 1銘柄	97.1%	-	100.0%
	投資証券 1銘柄	-	2.9%	

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「（デリバティブ取引等に関する注記）」の「取引の時価等に関する事項」に記載されております。

[次へ](#)

参考情報

G S グロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）及びG S グロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）は、「ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN クラスI0」を主要投資対象としております。

G S グロース・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）及びG S グロース・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）は、「ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・ボンド・ローカル・サブ・トラスト クラスI0」を主要投資対象としております。

「ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・エクイティ・サブ・トラストN クラスI0」は、英領ケイマン諸島籍の契約型の外国投資信託です。同投資信託受益証券は、平成27年3月31日に計算期間が終了し、英領ケイマン諸島において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務書類が作成されております。

「ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト-ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・ボンド・ローカル・サブ・トラスト クラスI0」は、英領ケイマン諸島籍の契約型の外国投資信託です。同投資信託受益証券は、平成27年3月31日に計算期間が終了し、英領ケイマン諸島において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務書類が作成されております。

なお、これらの投資信託受益証券について、以下に掲載する「資産負債計算書」の情報は、財務書類から抜粋・翻訳したものであり、「投資有価証券明細表」の情報は、当該投資信託受益証券の事務代行会社より入手したデータ（現地平成27年3月31日現在）に基づき作成しています。全てのクラスが対象となっております。また、以下に掲載する情報は監査対象外です。

ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト - ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・
エクイティ・サブ・トラストN クラス10

資産負債計算書
平成27年3月31日現在

(単位：米ドル)

資産	
流動資産	
損益を通じて公正価値で測定する金融資産	79,190,233
未収入金	
未収配当金	202,266
投資売却未収金	1,187,011
現金および現金等価物	287,394
資産合計	80,866,904
負債	
流動負債	
未払金	
投資購入未払金	1,404,400
投資信託証券買戻未払金	50,000
管理事務代行報酬	7,500
監査報酬	56,355
受託報酬	2,337
保管費用	36,434
名義書換事務代行報酬	1,493
投資主サービス報酬	6,472
弁護士報酬	27,654
外国キャピタル・ゲイン税	139,830
雑費	3,234
負債合計	1,735,709
資本	
純資産	79,131,195

投資有価証券明細表
平成27年3月31日現在

株数	銘柄名称	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
	普通株式		
	ブラジルリアル		
161,661	Banco Bradesco SA	1,500,730	1.90
160,359	BB Seguridade Participacoes SA	1,645,685	2.08
246,197	BM&FBovespa SA - Bolsa de Valores Mercadorias e Futuros	859,660	1.08
85,989	CETIP SA - Mercados Organizados	856,904	1.08
33,170	Cia Brasileira de Distribuicao	993,720	1.26
41,406	Ez Tec Empreendimentos e Participacoes SA	261,435	0.33
52,777	Itau Unibanco Holding SA	583,072	0.74
93,189	LPS Brasil Consultoria de Imoveis SA	150,159	0.19
47,200	Mahle-Metal Leve SA	293,883	0.37
230,147	Odontoprev SA	782,734	0.99
19,500	Sao Martinho SA	236,116	0.30
91,585	TOTVS SA	1,045,916	1.32
		9,210,014	11.64
	香港ドル		
52,000	AAC Technologies Holdings Inc	320,932	0.41
961,000	Agricultural Bank of China Ltd	475,973	0.60
4,000	China Construction Bank Corp	3,323	0.00
106,000	China Mengniu Dairy Co Ltd	563,288	0.71
333,200	China Vanke Co Ltd	790,770	1.00
64,000	Galaxy Entertainment Group Ltd	291,395	0.37
70,500	Great Wall Motor Co Ltd	498,307	0.63
37,000	Hengan International Group Co Ltd	444,302	0.56
30,500	Hong Kong Exchanges and Clearing Ltd	747,448	0.94
29,000	Livzon Pharmaceutical Group Inc	185,901	0.23
216,000	PICC Property & Casualty Co Ltd	426,815	0.54
37,500	Ping An Insurance Group Co of China Ltd	450,790	0.57
97,000	Shanghai Fosun Pharmaceutical Group Co Ltd	323,415	0.41
692,000	Sino Biopharmaceutical Ltd	700,653	0.89
81,900	Tencent Holdings Ltd	1,554,960	1.97
183,000	Vinda International Holdings Ltd	298,822	0.38
		8,077,094	10.21
	インドルピー		
15,783	Bajaj Finance Ltd	1,036,152	1.31
2,827	Bosch Ltd	1,148,366	1.45
15,339	Container Corp Of India Ltd	388,222	0.49
1,253	Eicher Motors Ltd	318,512	0.40
9,821	Gillette India Ltd	750,606	0.95
60,982	HCL Technologies Ltd	955,346	1.21
31,486	Info Edge India Ltd	422,572	0.53
33,706	Lupin Ltd	1,081,716	1.37
193,991	Prestige Estates Projects Ltd	831,528	1.05
11,277	Tata Consultancy Services Ltd	460,216	0.58
62,832	Thermax Ltd	1,072,932	1.36
		8,466,168	10.70
	インドネシアルピア		
1,595,800	Astra International Tbk PT	1,046,576	1.32
1,934,700	Bank Central Asia Tbk PT	2,193,647	2.77
1,681,800	Bank Mandiri Persero Tbk PT	1,604,624	2.03
1,591,500	Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk PT	1,615,844	2.04
6,094,000	Kalbe Farma Tbk PT	869,240	1.10
272,000	Matahari Department Store Tbk PT	409,820	0.52
15,200	Mitra Keluarga Karyasehat Tbk PT	25,866	0.03
6,114,100	Summarecon Agung Tbk PT	804,302	1.02
4,483,700	Telekomunikasi Indonesia Persero Tbk PT	991,043	1.25
1,932,200	Wijaya Karya Persero Tbk PT	516,485	0.65
		10,077,447	12.73
	韓国ウォン		
565	Amorepacific Corp	1,708,572	2.16
1,967	CJ CheilJedang Corp	670,175	0.85
1,690	Cuckoo Electronics Co Ltd	285,615	0.36
14,557	Grand Korea Leisure Co Ltd	496,627	0.63
25,738	Hana Financial Group Inc	666,968	0.84
5,697	Hanssem Co Ltd	947,403	1.20

株数	銘柄名称	満期日	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
	韓国ウォン			
24,181	Kia Motors Corp		985,156	1.24
25,993	Samchuly Bicycle Co Ltd		506,060	0.64
1,538	Samsung Electronics Co Ltd		1,997,619	2.53
29,554	SK Hynix Inc		1,213,380	1.53
			9,477,575	11.98
	メキシコペソ			
267,300	Alfa SAB de CV		540,416	0.68
355,597	Alsea SAB de CV		1,040,817	1.31
529,600	Bolsa Mexicana de Valores SAB de CV		901,425	1.14
1,487,188	Cemex SAB de CV		1,412,581	1.79
452,241	Genera SAB de CV		815,469	1.03
170,100	Grupo Rotoplas SAB de CV		364,558	0.46
195,619	Wal-Mart de Mexico SAB de CV		489,361	0.62
			5,564,627	7.03
	トルコリラ			
475,812	Akbank TAS		1,401,872	1.77
85,581	BIM Birlesik Magazalar AS		1,519,462	1.92
619,070	Emlak Konut Gayrimenkul Yatirim REIT		703,353	0.89
128,578	Haci Omer Sabanci Holding AS		454,591	0.57
65,095	KOC Holding AS		297,083	0.38
242,906	Turk Hava Yollari AO		803,606	1.01
37,909	Turkcell Iletisim Hizmetleri AS		194,911	0.25
681,842	Turkiye Garanti Bankasi AS		2,239,982	2.83
610,928	Turkiye Sinai Kalkinma Bankasi AS		468,225	0.59
173,653	Ulker Biskuvi Sanayi AS		1,304,153	1.65
			9,387,238	11.86
	米ドル			
6,557	Alibaba Group Holding Ltd ADR		545,805	0.69
645,387	Alrosa AO		799,416	1.01
92,442	America Movil SAB de CV ADR		1,891,363	2.39
6,673	Fomento Economico Mexicano SAB de CV ADR		623,926	0.79
302,099	Gazprom OAO ADR		1,436,179	1.82
21,389	Globaltrans Investment PLC GDR		96,678	0.12
16,142	Grasim Industries Ltd GDR		934,337	1.18
40,813	Grupo Televisa SAB ADR		1,347,237	1.70
38,634	Infosys Ltd ADR		1,355,281	1.71
19,866	JD.com Inc ADR		583,663	0.74
60,332	Lukoil OAO ADR		2,794,578	3.53
10,022	Magnit PJSC		1,956,908	2.47
1,168,420	Moscow Exchange MICEX - RTS OAO		1,386,974	1.75
33,102	Novolipetsk Steel OJSC GDR		441,912	0.56
17,438	Vipshop Holdings Ltd ADR		513,375	0.65
			16,707,632	21.11
普通株式合計			76,967,795	97.26
	新株予約権証券			
	米ドル			
29,366	Kweichow Moutai Co Ltd	03/12/2024	927,332	1.17
新株予約権証券合計			927,332	1.17
	上場投資信託			
	米ドル			
8,783	iShares MSCI Brazil Capped ETF		275,523	0.35
78,309	iShares MSCI Russia Capped ETF		1,019,583	1.29
上場投資信託合計			1,295,106	1.64
投資合計			76,967,795	97.26
普通株式合計			76,967,795	97.26
新株予約権証券合計			927,332	1.17
上場投資信託合計			1,295,106	1.64
その他資産・負債			(59,038)	(0.07)
純資産			79,131,195	100.00

ゴールドマン・サックス・インベストメント・ユニット・トラスト - ゴールドマン・サックス・グロース・マーケット・
 ボンド・ローカル・サブ・トラスト クラス10

資産負債計算書
 平成27年3月31日現在

(単位：米ドル)

資産	
流動資産	
損益を通じて公正価値で測定する金融資産	20,293,535
未収入金	
未収利息	220,976
差入保証金	
差入委託証拠金	5,319
現金および現金等価物	523,841
資産合計	21,043,671
負債	
流動負債	
損益を通じて公正価値で測定する金融負債	327,753
未払金	
受入保証金	
受入担保金	70
管理事務代行報酬	7,500
監査報酬	47,470
受託報酬	582
保管費用	11,362
名義書換事務代行報酬	1,652
投資主サービス報酬	3,637
弁護士報酬	65,940
外国キャピタル・ゲイン税	4,665
雑費	2,193
負債合計	472,824
資本	
純資産	20,570,847

投資有価証券明細表
平成27年3月31日現在

額面	名称	利率	償還年月日	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
	債券				
	社債				
	ブラジルレアル				
4,450,000	Citigroup Inc	10.00%	05/01/2021	1,261,026	6.13
290,000	HSBC Bank USA NA	6.00%	15/08/2040	224,260	1.09
				1,485,286	7.22
	インドネシアルピア				
11,369,000,000	JPMorgan Chase Bank NA	5.25%	17/05/2018	823,220	4.00
14,624,000,000	JPMorgan Chase Bank NA	7.00%	17/05/2022	1,096,101	5.33
11,290,000,000	JPMorgan Chase Bank NA	7.00%	18/05/2027	824,623	4.01
4,729,000,000	JPMorgan Chase Bank NA	8.25%	17/06/2032	378,230	1.84
				3,122,174	15.18
	メキシコペソ				
1,982,600	Petroleos Mexicanos	7.47%	12/11/2026	127,936	0.62
				127,936	0.62
社債合計				4,735,396	23.02
	国債				
	ブラジルレアル				
11,000	Brazil Letras do Tesouro Nacional	0.00%	01/01/2016	3,126	0.02
400,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional Series B	6.00%	15/08/2020	321,496	1.56
175,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional Series F	10.00%	01/01/2025	47,231	0.23
				371,853	1.81
	インドネシアルピア				
643,000,000	Indonesia Treasury Bond	8.38%	15/03/2024	52,251	0.25
				52,251	0.25
	メキシコペソ				
16,461,900	Mexican Bonos	4.75%	14/06/2018	1,078,202	5.24
2,675,700	Mexican Bonos	8.50%	13/12/2018	196,557	0.96
14,018,500	Mexican Bonos	6.50%	09/06/2022	963,312	4.68
145,500	Mexican Bonos	10.00%	05/12/2024	12,437	0.06
118,900	Mexican Bonos	7.50%	03/06/2027	8,690	0.04
1,953,400	Mexican Bonos	7.75%	13/11/2042	149,019	0.73
1,141,271	Mexican Udibonos	4.50%	04/12/2025	85,212	0.41
49,600,000	Mexico Cetes	0.00%	16/04/2015	325,190	1.58
				2,818,619	13.70
	ロシアルーブル				
3,740,000	Russian Federal Bond - OFZ	7.00%	25/01/2023	48,676	0.24
16,000,000	Russian Federal Bond - OFZ	7.00%	16/08/2023	206,997	1.00
2,140,000	Russian Federal Bond - OFZ	8.15%	03/02/2027	28,588	0.14
58,790,000	Russian Federal Bond - OFZ	7.05%	19/01/2028	703,951	3.42
115,000,000	Russian Foreign Bond - Eurobond	7.85%	10/03/2018	1,772,672	8.62
				2,760,884	13.42
	トルコリラ				
1,580,000	Turkey Government Bond	9.00%	08/03/2017	614,292	2.99
2,460,000	Turkey Government Bond	8.80%	14/11/2018	962,541	4.68
1,730,000	Turkey Government Bond	10.40%	27/03/2019	714,587	3.47
360,000	Turkey Government Bond	8.50%	10/07/2019	140,173	0.68
510,000	Turkey Government Bond	10.50%	15/01/2020	214,938	1.05
290,000	Turkey Government Bond	9.00%	24/07/2024	117,162	0.57
				2,763,693	13.44
	米ドル				
6,500,000	United States Treasury Bill	0.07%	27/08/2015	6,498,128	31.59
				6,498,128	31.59
国債合計				15,265,428	74.21
債券合計				20,000,824	97.23

売買目的の外国為替予約取引

満期日	通貨 (買)	元本(買)	通貨 (売)	元本(売)	取引相手方	未実現利益 (米ドル)	純資産比率 (%)
05/05/2015	BRL	1,743,229	USD	527,532	HSBC Bank PLC	13,095	0.06
24/04/2015	CNY	17,847,000	USD	2,868,140	HSBC Bank PLC	31,782	0.16
24/04/2015	INR	16,831,000	USD	267,796	Bank of America NA	574	0.00
17/06/2015	MXN	2,635,863	USD	171,665	Deutsche Bank AG	460	0.00
17/04/2015	RUB	2,995,000	USD	46,162	Credit Suisse	4,994	0.02
17/04/2015	RUB	40,563,000	USD	589,664	HSBC Bank PLC	103,175	0.50
17/06/2015	TRY	190,000	USD	71,517	Deutsche Bank AG	226	0.00
17/04/2015	USD	188,000	RUB	10,964,912	Morgan Stanley & Co	713	0.00
24/04/2015	USD	111,000	IDR	1,457,430,000	UBS AG	329	0.00
24/04/2015	USD	122,356	IDR	1,569,213,000	JP Morgan Chase & Co	3,196	0.02
24/04/2015	USD	486,489	IDR	6,174,036,901	HSBC Bank PLC	17,660	0.09
17/06/2015	USD	115,000	TRY	300,001	Morgan Stanley & Co	1,721	0.01
17/06/2015	USD	277,265	MXN	4,191,185	Morgan Stanley & Co	3,576	0.02

売買目的の外国為替予約取引未実現利益合計

181,501 0.88

満期日	通貨 (買)	元本(買)	通貨 (売)	元本(売)	取引相手方	未実現損失 (米ドル)	純資産比率 (%)
02/04/2015	BRL	647,790	USD	220,000	Royal Bank of Canada	(17,319)	(0.08)
02/04/2015	BRL	1,364,662	USD	442,309	HSBC Bank PLC	(15,332)	(0.07)
17/04/2015	BRL	98,675	USD	36,663	HSBC Bank PLC	(5,909)	(0.03)
24/04/2015	IDR	997,150,000	USD	77,000	UBS AG	(1,281)	(0.01)
24/04/2015	INR	193,748,948	USD	3,114,434	Royal Bank of Canada	(25,110)	(0.12)
24/04/2015	KRW	3,115,748,000	USD	2,872,981	Citibank NA	(63,437)	(0.31)
17/06/2015	MXN	5,875,021	USD	390,992	State Street Bank & Trust Co	(7,347)	(0.04)
02/04/2015	USD	613,797	BRL	2,012,452	HSBC Bank PLC	(15,862)	(0.08)
13/04/2015	USD	78,407	INR	4,909,060	UBS AG	(47)	(0.00)
15/04/2015	USD	200,903	INR	12,680,000	Royal Bank of Canada	(1,658)	(0.01)
17/04/2015	USD	215,000	RUB	13,362,250	HSBC Bank PLC	(13,235)	(0.06)
17/04/2015	USD	420,964	RUB	28,878,130	JP Morgan Chase & Co	(72,291)	(0.35)
20/04/2015	USD	37,504	INR	2,373,817	Deutsche Bank AG	(378)	(0.00)
20/04/2015	USD	37,510	INR	2,373,817	Morgan Stanley & Co	(372)	(0.00)
24/04/2015	USD	111,000	KRW	123,376,500	UBS AG	(252)	(0.00)
24/04/2015	USD	113,000	INR	7,147,250	HSBC Bank PLC	(963)	(0.01)
24/04/2015	USD	133,000	KRW	150,556,000	HSBC Bank PLC	(2,760)	(0.01)
24/04/2015	USD	157,322	CNY	973,823	UBS AG	(912)	(0.00)
24/04/2015	USD	185,000	CNY	1,142,098	HSBC Bank PLC	(577)	(0.00)
17/06/2015	USD	128,000	MXN	2,003,584	State Street Bank & Trust Co	(2,836)	(0.01)
17/06/2015	USD	140,103	MXN	2,160,555	HSBC Bank PLC	(983)	(0.01)
17/06/2015	USD	165,473	MXN	2,588,104	Deutsche Bank AG	(3,533)	(0.02)
17/06/2015	USD	321,488	TRY	855,095	HSBC Bank PLC	(1,392)	(0.01)
17/06/2015	USD	327,110	MXN	5,084,605	Bank of America NA	(4,919)	(0.02)

売買目的の外国為替予約取引未実現損失合計

(258,705) (1.25)

先物取引

枚数	名称	買建 / 売建	未実現利益 (米ドル)	純資産比率 (%)
1	US 10 Year Note June 2015	買建	406	0.00
1	US Ultra Bond June 2015	買建	988	0.01

先物取引未実現利益合計

1,394 0.01

枚数	名称	買建 / 売建	未実現損失 (米ドル)	純資産比率 (%)
(2)	US 5 Year Note June 2015	売建	(2,098)	(0.01)
(1)	US Long Bond June 2015	売建	(1,655)	(0.01)

先物取引未実現損失合計

(3,753) (0.02)

スワップ契約未実現利益
金利スワップ

想定元本額	支払	受取	通貨	満期日	未実現利益 (米ドル)	純資産比率 (%)
225,275	Fixed, 11.95%	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	BRL	04/01/2016	787	0.00
513,093	Fixed, 7.55%	Floating (INR Overnight Indexed Swap 6 Month)	INR	02/03/2016	133	0.00
911,934	Fixed, 7.66%	Floating (INR Overnight Indexed Swap 6 Month)	INR	03/03/2016	865	0.00
203,735	Fixed, 6.64%	Floating (INR Overnight Indexed Swap 6 Month)	INR	10/02/2020	3,965	0.02
239,688	Fixed, 6.84%	Floating (INR Overnight Indexed Swap 6 Month)	INR	10/03/2020	2,464	0.01
233,602	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.85%	KRW	03/03/2017	5,339	0.03
1,056,587	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.88%	KRW	07/03/2017	24,641	0.12
847,573	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.24%	KRW	06/10/2017	11,879	0.06
588,256	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.25%	KRW	06/10/2017	8,345	0.04
100,987	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.25%	KRW	13/10/2017	1,442	0.01
580,206	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.25%	KRW	13/10/2017	8,247	0.04
589,112	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.25%	KRW	13/10/2017	8,334	0.04
141,773	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.24%	KRW	14/10/2017	1,988	0.01
130,019	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.25%	KRW	14/10/2017	1,859	0.01
130,028	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.25%	KRW	14/10/2017	1,841	0.01
89,774	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.17%	KRW	28/10/2017	1,086	0.01
236,036	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.17%	KRW	28/10/2017	2,890	0.01
198,333	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.18%	KRW	29/10/2017	2,440	0.01
281,410	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.06%	KRW	04/11/2017	2,584	0.01
168,110	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.08%	KRW	04/11/2017	1,612	0.01
280,725	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	Fixed, 2.03%	KRW	07/11/2017	2,379	0.01
1,115,907	Floating (Mexico Interbank T1IE 28 Day)	Fixed, 7.51%	MXN	24/02/2028	12,619	0.06
金利スワップ未実現利益					107,739	0.52

中央清算型金利スワップ

想定元本額	支払	受取	通貨	満期日	未実現利益 (米ドル)	純資産比率 (%)
85,996	Fixed, 5.66%	Floating (Mexico Interbank T1IE 28 Day)	MXN	24/01/2025	2,077	0.01

中央清算型金利スワップ未実現利益

2,077 0.01

スワップ契約未実現利益合計

109,816 0.53

スワップ契約未実現損失

金利スワップ

想定元本額	支払	受取	通貨	満期日	未実現損失 (米ドル)	純資産比率 (%)
516,254	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	Fixed, 8.64%	BRL	04/01/2016	(28,761)	(0.14)
1,057,539	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	Fixed, 12.84%	BRL	02/01/2017	(5,389)	(0.03)
197,115	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	Fixed, 12.37%	BRL	02/01/2018	(2,572)	(0.01)
37,546	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	Fixed, 11.65%	BRL	04/01/2021	(1,161)	(0.01)
322,268	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	Fixed, 11.78%	BRL	04/01/2021	(8,682)	(0.04)
494,352	Floating (Brazil Cetip Interbank Deposit Rate)	Fixed, 12.51%	BRL	04/01/2021	(2,559)	(0.01)
328,992	Fixed, 3.12%	Floating (KRW 3 Month Certificate of Deposit)	KRW	09/10/2022	(16,171)	(0.08)

金利スワップ未実現損失

(65,295) (0.32)

スワップ契約未実現損失合計

(65,295) (0.32)

投資合計	評価額 (米ドル)	純資産比率 (%)
債券合計	20,000,824	97.23
売買目的の外国為替予約取引未実現利益合計	181,501	0.88
売買目的の外国為替予約取引未実現損失合計	(258,705)	(1.25)
先物取引未実現利益合計	1,394	0.01
先物取引未実現損失合計	(3,753)	(0.02)
スワップ契約未実現利益合計	109,816	0.53
スワップ契約未実現損失合計	(65,295)	(0.32)
その他資産・負債	605,065	2.94
純資産	20,570,847	100.00

[次へ](#)

2 ファンドの現況

純資産額計算書

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Aコース(米ドル売り円買い)>

(平成27年10月30日現在)

資産総額	1,548,855,441円
負債総額	769,299,890円
純資産総額(-)	779,555,551円
発行済口数	885,406,223口
1口当たり純資産額(/)	0.8804円

<GS グロース・マーケット・ファンド株式Bコース(為替ヘッジなし)>

(平成27年10月30日現在)

資産総額	6,259,019,911円
負債総額	27,051,010円
純資産総額(-)	6,231,968,901円
発行済口数	5,476,475,405口
1口当たり純資産額(/)	1.1380円

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Aコース(米ドル売り円買い)>

(平成27年10月30日現在)

資産総額	992,537,261円
負債総額	499,258,416円
純資産総額(-)	493,278,845円
発行済口数	752,726,536口
1口当たり純資産額(/)	0.6553円

<GS グロース・マーケット・ファンド債券Bコース(為替ヘッジなし)>

(平成27年10月30日現在)

資産総額	1,543,531,130円
負債総額	19,352,166円
純資産総額(-)	1,524,178,964円
発行済口数	1,517,081,664口
1口当たり純資産額(/)	1.0047円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

原届出書の「第三部 委託会社等の情報 第1 委託会社等の概況」については、下記の内容に更新されます。

<訂正・更新後>

1 委託会社等の概況

(1) 資本金の額（本書提出日現在）

資本金の額：金 4 億9,000万円

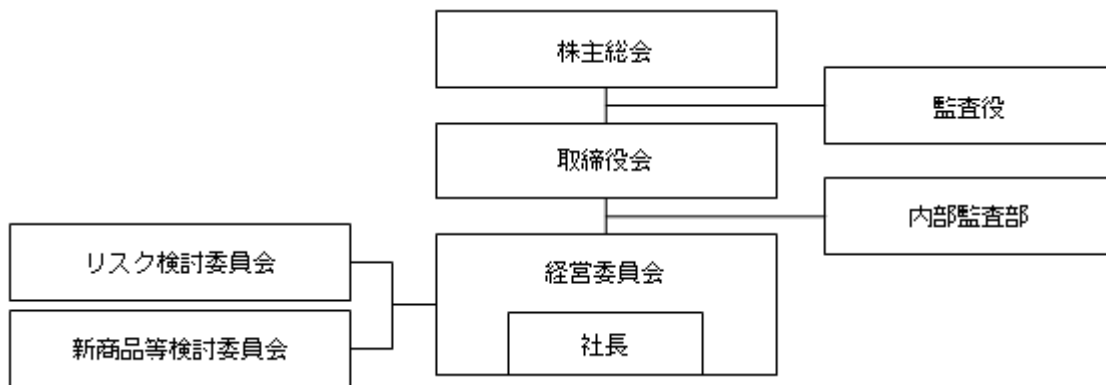
発行する株式の総数：8,000株

発行済株式の総数：6,400株

最近5年間における主な資本の額の増減：該当事項はありません。

(2) 委託会社等の機構

委託会社の業務運営の組織体系は以下の通りです。



経営の意思決定機関として取締役会をおきます。取締役会は、委託会社の業務執行の基本方針を決定し、取締役の職務を監督します。代表取締役である社長は、委託会社を代表し、全般の業務執行について指揮統括します。取締役は、委嘱された業務の執行にあたり、また、社長に事故あるときにその職務を代行します。

委託会社の業務執行にかかる重要事項を審議する機関として経営委員会をおきます。経営委員会は、取締役会に直属し、定時取締役会が開催されない期間においては、委託会社の業務執行に関して法令により認められる限度で取締役会が有する一切の権限を保持し、執行します（取締役会の専権事項を除きます。）。

リスク検討委員会は、経営委員会の監督の下に、当社の一切の活動における法令遵守、内部統制、オペレーショナル・リスク、システム・リスク等のリスク、及び関連するレピュテーション上の問題を監視・監督し、当社の経営理念に沿った各種規定及び業務手順が整備されていることを確保するため、権限を行使することができます。また、リスク検討委員会は、適用法令、協会規則、投資信託約款、顧客との運用ガイドラインを遵守するとともに、善良なる管理者としての注意義務および忠実義務の観点から受託者としての責任を遵守するため（議決権行使に関する方針を含みます。）、必要な報告徴収、調査、検討、決定等を行うことができます。

新商品等検討委員会は、経営委員会の監督の下に、新商品等検討委員会規則に基づき、新商品、投資信託の配分方針等に関する正式な検討プロセスを維持することに責任を持ちます。

監査役は、委託会社の会計監査および業務監査を行います。業務の執行は、取締役が行います。

投資運用の意思決定機構

委託会社における投資運用の意思決定は運用本部所属の各部において行われます。運用本部は以下のような部によって構成されています。運用本部の各部では株式運用部長、計量運用部長および債券通貨運用部長がその所属員を指揮監督し、部の業務を統括しています。株式運用部は、日本株の運用を、計量運用部は、計量運用によるタイミング戦略、株式国別配分、債券国別配分および通貨配分などの各戦略をはじめとする多資産クラスの運用ならびに計量運用手法による株式の運用を、債券通貨運用部は、債券および通貨の運用をそれぞれ担当します。それぞれの運用部は各資産クラスの運用について独立した責任と権限をもち、投資運用に関する意思決定を行います。また、運用本部には、上記のほか、戦略株式運用部、運用投資戦略部、オルタナティブ・インベストメンツ・アンド・マネージャー・セレクション部、不動産運用部、マルチプロダクト・ファンド室およびオルタナティブ投資室があります。



投資運用の意思決定には、委託会社が属するゴールドマン・サックスの資産運用グループのリソースが活用されます。委託会社の運用本部はゴールドマン・サックスの資産運用グループのポートフォリオ・マネジメント・チームの構成員として、他の構成員たる様々な地域のポートフォリオ・マネジメント・チームとグローバルな情報交換を行っています。

2 事業の内容及び営業の概況

事業の内容

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその投資運用業務および投資助言業務を行っています。また、金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業務および第二種金融商品取引業務を行っています。

委託会社の運用するファンド

2015年11月末現在、委託会社が運用する証券投資信託は以下のとおりです（親投資信託を除きます。）。

種類	本数	純資産総額（円）
追加型株式投資信託	109	1,662,397,906,744
合計	109	1,662,397,906,744

[次へ](#)

3 委託会社等の経理状況

1. 財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条の規定に基づき「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第20期事業年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の財務諸表について、あらた監査法人により監査を受けております。また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第21期事業年度の中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の中間財務諸表について、PwCあらた監査法人の中間監査を受けております。

なお、従来、当社が監査証明を受けているあらた監査法人は、平成27年7月1日に名称を変更し、PwCあらた監査法人となりました。

(1) 貸借対照表

期別		第19期 (平成26年3月31日現在)			第20期 (平成27年3月31日現在)		
資産の部							
科目	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
		千円	千円	%	千円	千円	%
流動資産							
現金・預金			6,190,481			6,748,612	
有価証券			15,497,189			13,297,906	
支払委託金			38			39	
収益分配金		38			39		
前払費用			-			18	
未収委託者報酬			1,629,300			1,842,228	
未収運用受託報酬			1,149,245			1,578,480	
未収収益			90,505			368,604	
立替金			2			-	
預け金			2,290			-	
繰延税金資産			810,563			826,971	
流動資産計			25,369,618	88.8		24,662,860	88.5
固定資産							
投資その他の資産			3,209,508			3,193,568	
投資有価証券		1,515,755			1,596,511		
長期差入保証金		10,000			10,000		
繰延税金資産		1,683,753			1,587,056		
固定資産計			3,209,508	11.2		3,193,568	11.5
資産合計			28,579,127	100.0		27,856,428	100.0

期別		第19期 (平成26年3月31日現在)			第20期 (平成27年3月31日現在)		
負債の部							
科目	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
		千円	千円	%	千円	千円	%
流動負債							
預り金			265			599	
未払金			539,515			585,816	
未払収益分配金		203			229		
未払償還金		72			72		
未払手数料		539,240			585,514		
未払費用			3,077,924			3,406,376	
未払法人税等			2,327,419			957,171	
未払消費税等			154,504			470,936	
流動負債計			6,099,629	21.3		5,420,899	19.5
固定負債							
長期未払費用			5,610,919			6,285,478	
その他固定負債			650			-	
固定負債計			5,611,569	19.6		6,285,478	22.6
負債合計			11,711,198	41.0		11,706,378	42.0

期別	第19期 (平成26年3月31日現在)			第20期 (平成27年3月31日現在)			
純資産の部							
科目		内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
		千円	千円	%	千円	千円	%
株主資本							
資本金			490,000			490,000	
資本剰余金			390,000			390,000	
資本準備金		390,000			390,000		
利益剰余金			15,752,528			14,867,795	
その他利益剰余金		15,752,528			14,867,795		
繰越利益剰余金		15,752,528			14,867,795		
株主資本合計			16,632,528	58.2		15,747,795	56.5
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金		235,400			402,254		
評価・換算差額等合計			235,400	0.8		402,254	1.4
純資産合計			16,867,928	59.0		16,150,050	58.0
負債・純資産合計			28,579,127	100.0		27,856,428	100.0

(2) 損益計算書

期別		第19期 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日			第20期 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日				
		科目	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
経常 損益 の部	営業 損益 の部	営業収益		千円	千円	%	千円	千円	%
		委託者報酬			13,635,195			14,066,674	
		運用受託報酬	* 2		9,656,904			9,173,012	
		その他営業収益	* 2		6,207,085			5,932,747	
		営業収益計			29,499,185	100.0		29,172,434	100.0
		営業費用							
		支払手数料			6,962,756			6,754,210	
		広告宣伝費			144,681			139,448	
		調査費			5,933,889			6,692,987	
		委託調査費	* 2	5,933,889				6,692,987	
		委託計算費			223,678			220,885	
		営業雑経費			461,100			384,844	
		通信費		255,040				205,675	
		印刷費		177,694				147,770	
		協会費		28,365				31,398	
		営業費用計			13,726,106	46.5		14,192,375	48.6
		一般管理費							
		給料			7,256,790			7,106,650	
		役員報酬		206,318				228,309	
		給料・手当		2,653,784				2,654,259	
		賞与		1,204,783				1,251,694	
		株式従業員報酬	* 1	1,588,176				1,027,305	
		その他の報酬		1,603,726				1,945,082	
		交際費			51,545			84,594	
		寄付金			21,662			71,518	
		旅費交通費			180,749			234,673	
		租税公課			132,233			83,891	
		不動産賃借料			563,642			416,707	
		退職給付費用			1,238,747			842,766	
		事務委託費			381,217			376,536	
		諸経費			1,348,001			998,793	
一般管理費計			11,174,589	37.9		10,216,131	35.0		
営業利益			4,598,489	15.6		4,763,926	16.3		

期別		第19期 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日			第20期 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日			
		科目	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額
経常 損益 の部	営業外収益							
	収益分配金				104,727		49,958	
	受取利息				17,522		18,605	
	投資有価証券売却益				320,553		36,653	
	雑益				1,661		1,332	
	営業外収益計				444,464	1.5	106,549	0.4
	営業外費用							
	支払利息				-		138	
	株式従業員報酬	* 1			292,295		434,620	
	為替差損				40,483		33,391	
	投資有価証券売却損				491		1,065	
	営業外費用計				333,269	1.1	469,216	1.6
経常利益					4,709,683	16.0	4,401,260	15.1
税引前当期純利益					4,709,683	16.0	4,401,260	15.1
法人税、住民税及び事業税					2,774,220	9.4	2,267,605	7.8
法人税等調整額					592,957	2.0	18,387	0.1
当期純利益					2,528,421	8.6	2,115,267	7.3

(3) 株主資本等変動計算書

第19期

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
平成25年4月1日残高	490,000	390,000	390,000	13,224,106	13,224,106	14,104,106	257,467	257,467	14,361,574
事業年度中の変動額									
当期純利益				2,528,421	2,528,421	2,528,421			2,528,421
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）							22,067	22,067	22,067
事業年度中の変動額合計	-	-	-	2,528,421	2,528,421	2,528,421	22,067	22,067	2,506,354
平成26年3月31日残高	490,000	390,000	390,000	15,752,528	15,752,528	16,632,528	235,400	235,400	16,867,928

第20期

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
平成26年4月1日残高	490,000	390,000	390,000	15,752,528	15,752,528	16,632,528	235,400	235,400	16,867,928
事業年度中の変動額									
剰余金の配当				3,000,000	3,000,000	3,000,000			3,000,000
当期純利益				2,115,267	2,115,267	2,115,267			2,115,267
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）							166,854	166,854	166,854
事業年度中の変動額合計	-	-	-	884,732	884,732	884,732	166,854	166,854	717,878
平成27年3月31日残高	490,000	390,000	390,000	14,867,795	14,867,795	15,747,795	402,254	402,254	16,150,050

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>その他有価証券 時価のあるもの 時価をもって貸借対照表価額とし、取得原価（移動平均法による原価法）ないし償却原価との評価差額については全部純資産直入法によっております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p>
2. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 金融商品取引責任準備金 金融商品取引事故による損失に備えるため、金融商品取引法第46条の5第1項に基づく責任準備金を計上しております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>(1) 株式従業員報酬の会計処理方法 役員及び従業員に付与されております、ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク株式に係る報酬については、企業会計基準第8号「ストック・オプション等に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第11号「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」に準じて、権利付与日公正価値及び付与された株数に基づき計算される費用を権利確定計算期間にわたり人件費（一般管理費）として処理しております。また、ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクおよびゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社との契約に基づき当社が負担する、権利付与日以降の株価の変動により発生する損益については営業外損益として処理しております。</p> <p>(2) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p>

注記事項

(貸借対照表関係)

第19期 (平成26年3月31日現在)	第20期 (平成27年3月31日現在)
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(損益計算書関係)

第19期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第20期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)																		
<p>* 1 株式従業員報酬 役員及び従業員に付与されておりますザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク株式に係る報酬に関するものであり、当該株式の株価及び付与された株数に基づき算出し配賦されております。</p> <p>* 2 関係会社項目 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">営業収益</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他営業収益</td> <td style="text-align: right;">6,098,382千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">営業費用</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託調査費</td> <td style="text-align: right;">5,933,889千円</td> </tr> </table>	営業収益		その他営業収益	6,098,382千円	営業費用		委託調査費	5,933,889千円	<p>* 1 株式従業員報酬 同左</p> <p>* 2 関係会社項目 同左</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">営業収益</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運用受託報酬</td> <td style="text-align: right;">2,942,406千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他営業収益</td> <td style="text-align: right;">5,828,635千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">営業費用</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託調査費</td> <td style="text-align: right;">6,692,987千円</td> </tr> </table>	営業収益		運用受託報酬	2,942,406千円	その他営業収益	5,828,635千円	営業費用		委託調査費	6,692,987千円
営業収益																			
その他営業収益	6,098,382千円																		
営業費用																			
委託調査費	5,933,889千円																		
営業収益																			
運用受託報酬	2,942,406千円																		
その他営業収益	5,828,635千円																		
営業費用																			
委託調査費	6,692,987千円																		

（株主資本等変動計算書関係）

第19期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

1．発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式（株）	6,400	-	-	6,400

2．配当に関する事項

該当事項はありません。

第20期（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

1．発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式（株）	6,400	-	-	6,400

2．配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日
平成26年12月12日 臨時株主総会	普通株式	3,000,000	468,750	平成26年12月18日	平成26年12月18日

（リース取引関係）

第19期 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）	第20期 （自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）
注記すべきリース取引を行っていないため、該当事項はありません。	同左

（金融商品関係）

第19期
（自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日）

(1) 金融商品の状況に関する事項

金融商品の内容及び金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業、投資助言・代理業を含む金融商品取引法により金融商品取引業者が行うことができる業務、及びこれに付帯関連する業務を行っております。これらの業務に関連し、当社は、主に現金・預金、コマーシャル・ペーパー、未収委託者報酬、未収運用受託報酬及び投資有価証券といった金融資産を保有しております。なお、当社は、資金運用については短期的な預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定する方針です。投資有価証券は事業推進目的のために保有する当社設定の投資信託であります。

金融商品に係るリスク及びその管理体制

金融商品に係るリスクは、信用リスク、市場リスク、流動性リスク等であります。当社は、効率的なリスク管理が極めて重要であると考えており、職務の分掌と経営陣による監督は、当社リスク管理手続の重要な要素であります。

信用リスク

信用リスクとしては主に、当社が保有する預金に係る銀行の信用リスク、保有するコマーシャル・ペーパーに係る発行体の信用リスク、当社が運用する投資信託から受領する委託者報酬及び投資一任契約に基づき顧客から受領する運用受託報酬に関して、運用資産が悪化した場合に未収委託者報酬及び未収運用受託報酬を回収できず、当社が損失を被るリスクがあります。

当社は、預金に係る銀行の信用リスクに関しては、口座開設時、およびその後継続的に銀行の信用力を評価し、また各銀行に預け入れる金額に上限を設けることにより、預金に係る信用リスクを管理しております。

コマーシャル・ペーパーに関しましては、主にゴールドマン・サックスのグループ会社が発行するものとし、定期的に見直すことによって信用リスクを管理しております。

また、未収委託者報酬及び未収運用受託報酬に関しては、過去に回収できなかったケースは無く、特に未収委託者報酬に関しては、受託者たる信託銀行で分別管理されている当社が運用する信託財産から受領するため、リスクは非常に低いものと考えております。

市場リスク

当社は、海外の関連会社との取引により生じた外国通貨建て資産負債を保有していることから、為替相場の変動によるリスクに晒されております。当社は為替リスクを管理するため、外貨建資産負債の純額が予め社内で設定した水準を越える場合、当該通貨の売買を行い、為替リスクを削減しております。また、当社は事業推進目的のために当社設定の投資有価証券を保有していることから、基準価額の変動による価格変動リスクに晒されております。係る投資有価証券については運用を行う資産の種類を文書に定め、取得にあたり事前に社内委員会にて検討・承認をし、保有の目的が達成されたと判断された時点で適時処分しております。

流動性および資金調達リスク

当社は総資産の75%以上が現金・預金及びコマーシャル・ペーパーであり、また現金・預金及びコマーシャル・ペーパーの残高は負債総額を超えており、当社において流動性リスク及び資金調達リスクは非常に低いものと考えております。また、当社は、資金運用を預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定することで流動性リスクを管理しており、親会社との間で劣後条件付リボルビング・クレジット・ローン契約を締結することで、必要な場合の資金調達手段を確保し、資金調達リスクに備えております。

第19期
(自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日)

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月31日現在における貸借対照表計上額、貸借対照表日における時価及びその差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	6,190,481	6,190,481	-
有価証券			
其他有価証券	15,497,189	15,497,189	-
未収委託者報酬	1,629,300	1,629,300	-
未収運用受託報酬	1,149,245	1,149,245	-
投資有価証券			
其他投資有価証券	1,515,755	1,515,755	-

金融商品の時価の算定方法

現金・預金、有価証券、未収委託者報酬及び未収運用受託報酬については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。投資有価証券については、投資信託であり、直近の基準価額によっております。

金銭債権及び満期のある有価証券の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
現金・預金	6,190,481	-	-	-	-	-
有価証券						
其他有価証券のうち満期があるもの	15,500,000	-	-	-	-	-
未収委託者報酬	1,629,300	-	-	-	-	-
未収運用受託報酬	1,149,245	-	-	-	-	-

第20期
（自 平成26年4月1日
至 平成27年3月31日）

(1) 金融商品の状況に関する事項

金融商品の内容及び金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業、投資助言・代理業を含む金融商品取引法により金融商品取引業者が行うことができる業務、及びこれに付帯関連する業務を行っております。これらの業務に関連し、当社は、主に現金・預金、コマーシャル・ペーパー、未収委託者報酬、未収運用受託報酬及び投資有価証券といった金融資産を保有しております。なお、当社は、資金運用については短期的な預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定する方針です。投資有価証券は事業推進目的のために保有する当社設定の投資信託であります。

金融商品に係るリスク及びその管理体制

金融商品に係るリスクは、信用リスク、市場リスク、流動性リスク等であります。当社は、効率的なリスク管理が極めて重要であると考えており、職務の分掌と経営陣による監督は、当社リスク管理手続の重要な要素であります。

信用リスク

当社の信用リスクは主に、銀行預金、コマーシャル・ペーパー、営業債権（当社が運用する投資信託から受領する委託者報酬及び投資一任契約に基づき顧客から受領する運用受託報酬等）に係るものがあります。

銀行預金に係る信用リスクについては、預金先銀行の信用力を口座開設時およびその後継続的に評価することによって管理しております。

コマーシャル・ペーパーに係る信用リスクについては、発行体をゴールドマン・サックスのグループ会社とし、定期的に金額その他条件を見直すことによって管理しております。

また、営業債権は一年以内に回収される債権であり、社内規程に沿ってリスク管理を行っております。なお、過去に未収委託者報酬及び未収運用受託報酬を回収できなかったケースはございません。

市場リスク

当社は、海外の関連会社との取引により生じた外国通貨建て資産負債を保有していることから、為替相場の変動によるリスクに晒されております。当社は為替リスクを管理するため、外貨建資産負債の純額が予め社内で設定した水準を越える場合、当該通貨の売買を行い、為替リスクを削減しております。また、当社は事業推進目的のために当社設定の投資有価証券を保有していることから、基準価額の変動による価格変動リスクに晒されております。係る投資有価証券については運用を行う資産の種類を文書に定め、取得にあたり事前に社内委員会にて検討・承認をし、保有の目的が達成されたと判断された時点で適時処分しております。

流動性および資金調達リスク

当社は、資金運用を預金やコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に限定することで流動性リスクを管理しており、当社において流動性リスク及び資金調達リスクは非常に低いものと考えております。また、ゴールドマン・サックスのグループ会社との間で融資枠を設定し、緊急時の資金調達手段を確保し、資金調達リスクに備えております。

第20期
（自 平成26年4月1日
至 平成27年3月31日）

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成27年3月31日現在における貸借対照表計上額、貸借対照表日における時価及びその差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	6,748,612	6,748,612	-
有価証券			
其他有価証券	13,297,906	13,297,906	-
未収委託者報酬	1,842,228	1,842,228	-
未収運用受託報酬	1,578,480	1,578,480	-
投資有価証券			
其他投資有価証券	1,596,511	1,596,511	-

金融商品の時価の算定方法

現金・預金、有価証券、未収委託者報酬及び未収運用受託報酬については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。投資有価証券については、投資信託であり、直近の基準価額によっております。

金銭債権及び満期のある有価証券の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
現金・預金	6,748,612	-	-	-	-	-
有価証券						
其他有価証券のうち満期があるもの	13,300,000	-	-	-	-	-
未収委託者報酬	1,842,228	-	-	-	-	-
未収運用受託報酬	1,578,480	-	-	-	-	-

（有価証券関係）

第19期 （自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日）					第20期 （自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日）				
1. その他有価証券で時価のあるもの					1. その他有価証券で時価のあるもの				
区分	種類	取得原価 （千円）	貸借対照 表計上額 （千円）	差額 （千円）	区分	種類	取得原価 （千円）	貸借対照 表計上額 （千円）	差額 （千円）
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託	1,140,000	1,505,843	365,843	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託	1,002,000	1,596,511	594,511
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託	10,000	9,912	88	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	コマーシャル・ペーパー	13,297,906	13,297,906	-
	コマーシャル・ペーパー	15,497,189	15,497,189	-					
2. 当事業年度中に売却したその他有価証券					2. 当事業年度中に売却したその他有価証券				
売却額（千円）	売却益の合計額 （千円）	売却損の合計額 （千円）			売却額（千円）	売却益の合計額 （千円）	売却損の合計額 （千円）		
2,610,062	320,553	491			285,818	36,653	1,065		

（デリバティブ取引関係）

第19期 （自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日）	第20期 （自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日）
当社は、デリバティブ取引を行っておりませんので、該当事項はありません。	同左

（退職給付関係）

第19期 （自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日）	第20期 （自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日）
1. 採用している退職給付制度の概要 当社は、退職給付制度を採用しておりません。	1. 採用している退職給付制度の概要 同左
2. 退職給付費用に関する事項 損益計算書上、出向者負担金等に含まれる退職給付費用負担金相当額を、退職給付費用として計上しております。	2. 退職給付費用に関する事項 同左

（税効果会計関係）

第19期 （自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日）	第20期 （自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日）
<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳</p> <p>繰延税金資産（流動資産）</p> <p>未払費用 634,857千円</p> <p>未払事業税 165,496</p> <p>その他 10,209</p> <p style="text-align: right;">小計 810,563</p> <p>繰延税金負債（流動負債）</p> <p style="text-align: right;">小計 -</p> <p>繰延税金資産（流動資産）の純額 810,563</p> <p>繰延税金資産（固定資産）</p> <p>長期未払費用 1,773,080</p> <p>その他 41,028</p> <p style="text-align: right;">小計 1,814,108</p> <p>繰延税金負債（固定負債）</p> <p>その他有価証券評価差額金 130,355</p> <p style="text-align: right;">小計 130,355</p> <p>繰延税金資産（固定資産）の純額 1,683,753千円</p>	<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳</p> <p>繰延税金資産（流動資産）</p> <p>未払費用 735,838千円</p> <p>未払事業税 67,023</p> <p>その他 24,108</p> <p style="text-align: right;">小計 826,971</p> <p>繰延税金負債（流動負債）</p> <p style="text-align: right;">小計 -</p> <p>繰延税金資産（流動資産）の純額 826,971</p> <p>繰延税金資産（固定資産）</p> <p>長期未払費用 1,710,136</p> <p>その他 69,177</p> <p style="text-align: right;">小計 1,779,313</p> <p>繰延税金負債（固定負債）</p> <p>その他有価証券評価差額金 192,256</p> <p style="text-align: right;">小計 192,256</p> <p>繰延税金資産（固定資産）の純額 1,587,056千円</p>
<p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率 38.01 %</p> <p>（調整）</p> <p>賞与等永久に損金に算入されない項目 7.42 %</p> <p>その他 0.89 %</p> <p>税効果会計適用後の法人税等の負担率 46.31 %</p>	<p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率 35.64 %</p> <p>（調整）</p> <p>賞与等永久に損金に算入されない項目 10.62 %</p> <p>法人税等の税率変更による繰延税金資産の修正 5.57 %</p> <p>その他 0.11 %</p> <p>税効果会計適用後の法人税等の負担率 51.94 %</p>

<p style="text-align: center;">第19期 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)</p>	<p style="text-align: center;">第20期 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)</p>
<p>3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が平成26年3月31日に公布され、「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）により開始され、平成26年4月1日に開始する事業年度まで適用される予定だった復興特別法人税が、平成25年4月1日に開始する事業年度をもって廃止されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異について従来の38.01%から35.64%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は45百万円減少し、法人税等調整額が53百万円増加しております。</p>	<p>3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正</p> <p>「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率及び事業税率の引下げが行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の35.64%から、平成27年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については33.10%に、平成28年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については32.34%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は225百万円減少し、法人税等調整額が245百万円増加しております。</p>

〔セグメント情報等〕

第19期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

〔セグメント情報〕

当社の報告セグメントは、投資運用業者として単一であるため、該当事項はありません。

〔関連情報〕

1. 製品及びサービスに関する情報

（単位：千円）

	委託者報酬	運用受託報酬	オフショア・ファンド 関連報酬等	合計
外部顧客からの収益	13,635,195	9,656,904	6,207,085	29,499,185

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

日本	米国	その他	合計
24,320,243	4,007,386	1,171,554	29,499,185

営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

当社は有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

第20期（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

〔セグメント情報〕

当社の報告セグメントは、投資運用業者として単一であるため、該当事項はありません。

〔関連情報〕

1. 製品及びサービスに関する情報

（単位：千円）

	委託者報酬	運用受託報酬	オフショア・ファンド 関連報酬等	合計
外部顧客からの収益	14,066,674	9,173,012	5,932,747	29,172,434

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

日本	その他	合計
25,087,105	4,085,328	29,172,434

営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

当社は有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

(関連当事者情報)

第19期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)										
親会社及び法人主要株主等										
種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は出 資金	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合	関連当事 者との関 係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	8 百万ドル	投資顧問業	被所有 直接 99%	投資助言	その他営業収益(注1) 委託調査費の 支払(注1)	6,098,382 5,933,889		
取引条件及び取引条件の決定方針等 (注1) その他営業収益及び委託調査費の支払に関しては、関係会社間の契約に基づき決定しております。 役員及び個人主要株主等 該当事項はありません。 兄弟会社等										
種類	会社等の名称	所在地	資本金 又は出 資金	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合	関連当事 者との関 係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス証券株式会社	東京都港区	83,616 百万円	金融商品取引業		業務委託 役員の兼任 有価証券 の購入	兼務従業員の 人件費等の支 払(注1)	2,207,798	有価証券 未払費用	15,497,189 278,488
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス 有限公司	東京都港区	100 百万円	ゴールドマン・サックス・グループ人事・総務・施設管理業務受託		従業員出 向受入等 役員の兼任	出向者に関する 人件費等の 負担金 (注2) 営業費用及 び一般管理 費 株式従業員 報酬	8,427,134 272,838	未払費用 長期未払 費用	2,505,305 5,560,064
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス・バンク・USA	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	8,000 百万ドル	銀行業		現金の預 入			現金・預 金	1,760,744
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ストラテジー・LLC	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	71 百万ドル	投資顧問業		投資助言	運用受託報酬 (注3)	3,329,598		
取引条件及び取引条件の決定方針等 (注1) 兼務従業員の 人件費等の支払に関しては、グループ会社間の契約に基づき、決定しております。 (注2) ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限公司(以下GSJH)より出向している役員及び従業員の給料、賞与、退職金等の支払はGSJHより行われております。 但し、これらの費用はGSJHより当社に請求されるものであり、賞与及び退職給付の引当額については、当社においてはGSJHに対する債務として処理しております。 (注3) 運用受託報酬に関しては、関係会社間の契約に基づき決定しております。										
親会社又は重要な関連会社に関する注記 親会社情報 ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク(ニューヨーク証券取引所に上場) ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(未上場)										

第20期
（自 平成26年4月1日
至 平成27年3月31日）

親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	8 百万ドル	投資顧問業	被所有 直接 99%	投資助言	その他営業収益（注1） 運用受託報酬（注1） 委託調査費の支払（注1）	5,828,635 2,942,406 6,692,987		

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）その他営業収益、運用受託報酬、ならびに委託調査費の支払に関しては、関係会社間の契約に基づき決定しております。

役員及び個人主要株主等

該当事項はありません。

兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス証券株式会社	東京都港区	83,616 百万円	金融商品取引業		業務委託 役員との兼任 有価証券の購入	兼務従業員の 人件費等の支払（注1）	2,452,937	有価証券 未払費用	13,297,906 287,201
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス 有限会社	東京都港区	100 百万円	ゴールドマン・サックス・グループ 人事・総務・施設管理 業務受託		従業員 出向受入等 役員との兼任	出向者に関する 人件費等の 負担金（注2） 営業費用及 び一般管理 費	6,803,100	未払費用 長期未払 費用	2,791,417 6,188,739
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス・バンク・USA	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	8,000 百万ドル	銀行業		現金の預入			現金・預金	1,975,463
親会社の子会社	ゴールドマン・サックス・インベストメント・ストラテジー・LLC	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	37 百万ドル	投資顧問業		投資助言			未収収益	354,819

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）兼務従業員の人件費等の支払に関しては、グループ会社間の契約に基づき、決定しております。

（注2）ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社（以下GSJH）より出向している役員及び従業員の給料、賞与、退職金等の支払はGSJHより行われております。

但し、これらの費用はGSJHより当社に請求されるものであり、賞与及び退職給付の引当額については、当社においてはGSJHに対する債務として処理しております。

親会社又は重要な関連会社に関する注記

親会社情報

ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所に上場）

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー（未上場）

（1株当たり情報）

第19期 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）		第20期 （自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）	
1株当たり純資産額	2,635,613円85銭	1株当たり純資産額	2,523,445円38銭
1株当たり当期純利益金額	395,065円83銭	1株当たり当期純利益金額	330,510円53銭
損益計算書上の当期純利益	2,528,421千円	損益計算書上の当期純利益	2,115,267千円
1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式に係る当期純利益	2,528,421千円	1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式に係る当期純利益	2,115,267千円
差額	-	差額	-
期中平均株式数		期中平均株式数	
普通株式	6,400株	普通株式	6,400株
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。		同左	

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

[次へ](#)

1. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	第21期中間会計期間末 (平成27年9月30日)	
		金額	構成比
(資産の部)		千円	%
流動資産			
現金・預金		7,184,783	
有価証券		16,597,059	
支払委託金		26	
前払費用		2,366	
未収委託者報酬		1,784,787	
未収運用受託報酬		1,972,129	
未収収益		66,812	
繰延税金資産		1,166,824	
流動資産計		28,774,788	91.9
固定資産			
投資その他の資産			
投資有価証券		573,290	
長期差入保証金		10,000	
繰延税金資産		1,950,818	
投資その他の資産計		2,534,108	
固定資産計		2,534,108	8.1
資産合計		31,308,897	100.0

区分	注記 番号	第21期中間会計期間末 (平成27年9月30日)	
		金額	構成比
(負債の部)		千円	%
流動負債			
預り金		276	
未払金		575,588	
未払費用		4,256,383	
未払法人税等		1,526,914	
未払消費税	* 1	178,034	
流動負債計		6,537,198	20.9
固定負債			
長期未払費用		7,335,406	
固定負債計		7,335,406	23.4
負債合計		13,872,604	44.3

区分	注記 番号	第21期中間会計期間末 (平成27年9月30日)	
		金額	構成比
(純資産の部)			
株主資本			
資本金		490,000	
資本剰余金			
資本準備金		390,000	
資本剰余金合計		390,000	
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金		16,506,646	
利益剰余金合計		16,506,646	
株主資本合計		17,386,646	55.5
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		49,646	
評価・換算差額等合計		49,646	
純資産合計		17,436,292	55.7
負債・純資産合計		31,308,897	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	第21期中間会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)	
		金額	百分比
		千円	%
営業収益			
委託者報酬		7,818,399	
運用受託報酬		5,431,519	
その他営業収益		2,796,719	
営業収益計		16,046,638	100.0
営業費用及び一般管理費		14,093,602	87.8
営業利益		1,953,036	12.2
営業外収益	* 1	717,958	4.5
営業外費用	* 2	8	0.0
経常利益		2,670,985	16.6
税引前中間純利益		2,670,985	16.6
法人税、住民税及び事業税		1,567,136	9.8
法人税等調整額		535,001	3.3
中間純利益		1,638,850	10.2

重要な会計方針

項目	第21期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>その他有価証券</p> <p>時価のあるもの</p> <p>時価をもって中間貸借対照表価額とし、取得原価（移動平均法による原価法）ないし償却原価との評価差額については全部純資産直入する方法によっております。</p> <p>時価のないもの</p> <p>移動平均法による原価法によっております。</p>
2. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金</p> <p>貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 金融商品取引責任準備金</p> <p>金融商品取引事故による損失に備えるため、金融商品取引法第46条の5第1項に基づく責任準備金を計上しております。</p>
3. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>(1) 株式従業員報酬の会計処理方法</p> <p>役員及び従業員に付与されております、ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク株式に係る報酬については、企業会計基準第8号「ストック・オプション等に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第11号「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」に準じて、権利付与日公正価値及び付与された株数に基づき計算される費用を権利確定計算期間にわたり人件費（営業費用及び一般管理費）として処理しております。また、ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インクおよびゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社との契約に基づき当社が負担する、権利付与日以降の株価の変動により発生する損益については営業外損益として処理しております。</p> <p>(2) 消費税等の会計処理</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p> <p>(3) 決算日の変更に関する事項</p> <p>当社は平成27年6月26日開催の株主総会で決算日を3月31日から12月31日に変更致しました。これに伴い、平成27年12月期の会計年度は平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月間となります。</p>

注記事項

(中間貸借対照表関係)

項目	第21期中間会計期間末 (平成27年9月30日)
* 1 消費税等の取扱い	控除対象の仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、流動負債に表示しております。

(中間損益計算書関係)

項目	第21期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
* 1 営業外収益のうち主要なもの	収益分配金 502,884千円 株式従業員報酬 126,859千円
* 2 営業外費用のうち主要なもの	投資有価証券売却損 8千円

（リース取引関係）

第21期中間会計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
注記すべきリース取引を行っていないため、該当事項はありません。

（金融商品関係）

第21期中間会計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

金融商品の時価等に関する事項

平成27年9月30日現在における中間貸借対照表計上額、中間貸借対照表日における時価及びその差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
現金・預金	7,184,783	7,184,783	-
有価証券			
その他有価証券	16,597,059	16,597,059	-
未収委託者報酬	1,784,787	1,784,787	-
未収運用受託報酬	1,972,129	1,972,129	-
投資有価証券			
その他有価証券	573,290	573,290	-

金融商品の時価の算定方法

投資有価証券以外の上記金融資産については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

投資有価証券につきましては、投資信託のため、直近の基準価額によっております。

（有価証券関係）

第21期中間会計期間末（平成27年9月30日）

その他有価証券で時価のあるもの

（単位：千円）

区分	種類	取得原価	中間貸借対照表計上額	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託	500,000	573,290	73,290
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	コマーシャル・ペーパー	16,597,059	16,597,059	-

（デリバティブ取引関係）

第21期中間会計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

当社は、デリバティブ取引を行っておりませんので、該当事項はありません。

（セグメント情報等）

第21期中間会計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

〔セグメント情報〕

当社の報告セグメントは、投資運用業者として単一であるため、該当事項はありません。

〔関連情報〕

1．製品及びサービスに関する情報

（単位：千円）

	委託者報酬	運用受託報酬	オフショア・ ファンド関連報酬等	合計
外部顧客からの収益	7,818,399	5,431,519	2,796,719	16,046,638

2．地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

日本	米国	その他	合計
13,147,415	1,818,544	1,080,679	16,046,638

営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

当社は有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

3．主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

第21期中間会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月30日)	
1株当たり純資産額	2,724,420円72銭
1株当たり中間純利益金額	256,070円43銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載してありません。	
(1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎)	
中間損益計算書上の中間純利益	1,638,850千円
1株当たり中間純利益金額の算定に用いられた普通株式に係る中間純利益	1,638,850千円
差 額	- 千円
期中平均株式数	
普通株式	6,400株

(重要な後発事象)

第21期中間会計期間（自平成27年 4月 1日 至平成27年 9月30日）

該当事項はありません。

[次へ](#)

4 利害関係人との取引制限

委託会社は、金融商品取引法の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- (1) 自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- (2) 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- (3) 通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)(5)において同じ。）又は子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。
- (4) 委託会社の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- (5) 上記(3)(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

5 その他

- (1) 株主総会の決議により、2015年6月26日付けで事業年度の変更に関する定款の変更を、2016年1月1日付けで株券の不発行に関する定款の変更を行いました。営業譲渡および営業譲受、出資の状況その他の重要な事項は予定されておりません。
- (2) 本書提出日現在の前1年以内において、訴訟事件その他委託会社等に重要な影響を及ぼした事実および重要な影響を及ぼすことが予想される事実は存在しておりません。

独立監査人の監査報告書

平成27年11月11日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた監査法人

指定社員 公認会計士 佐々木貴司
業務執行社員

指定社員 公認会計士 山口 健志
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているGSグロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）の平成27年4月18日から平成27年10月19日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、GSグロース・マーケット・ファンド株式Aコース（米ドル売り円買い）の平成27年10月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注1) 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

(注2) 財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成27年11月11日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	佐々木貴司
指定社員 業務執行社員	公認会計士	山口 健志

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているGSグロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）の平成27年4月18日から平成27年10月19日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、GSグロース・マーケット・ファンド株式Bコース（為替ヘッジなし）の平成27年10月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注1）上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

（注2）財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成27年11月11日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	佐々木貴司
指定社員 業務執行社員	公認会計士	山口 健志

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているGSグロース・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）の平成27年4月18日から平成27年10月19日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、GSグロース・マーケット・ファンド債券Aコース（米ドル売り円買い）の平成27年10月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注1) 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

(注2) 財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成27年11月11日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた監査法人

指定社員 公認会計士 佐々木貴司
業務執行社員

指定社員 公認会計士 山口 健志
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているGSグロース・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）の平成27年4月18日から平成27年10月19日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、GSグロース・マーケット・ファンド債券Bコース（為替ヘッジなし）の平成27年10月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注1) 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

(注2) 財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成27年6月1日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 和田 渉
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第20期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成27年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

() 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

平成27年12月1日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	佐々木貴司
指定社員 業務執行社員	公認会計士	山口 健志

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成27年4月1日から平成27年12月31日までの第21期事業年度の中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の平成27年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。